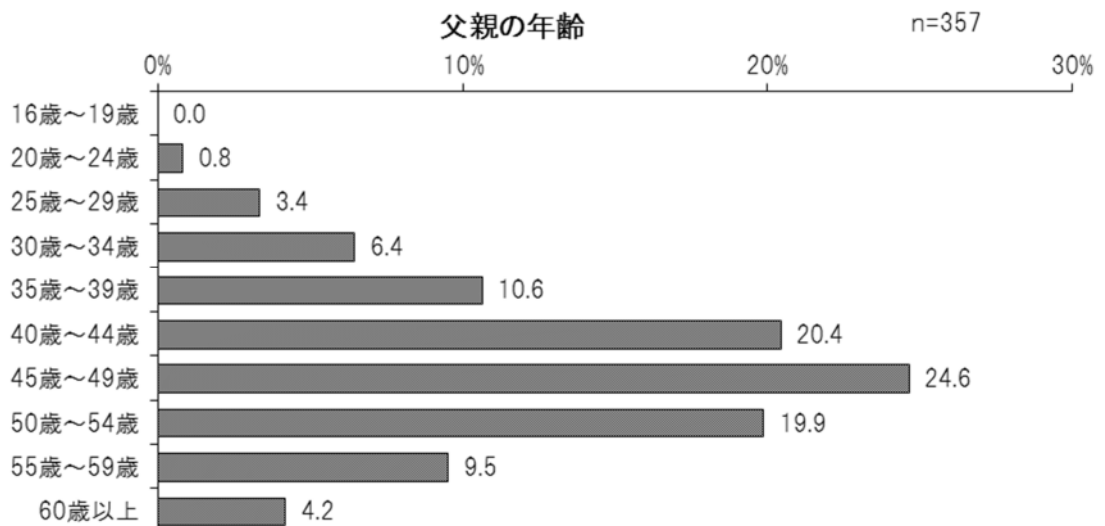


## 2 父子世帯

### (1) 世帯の状況について

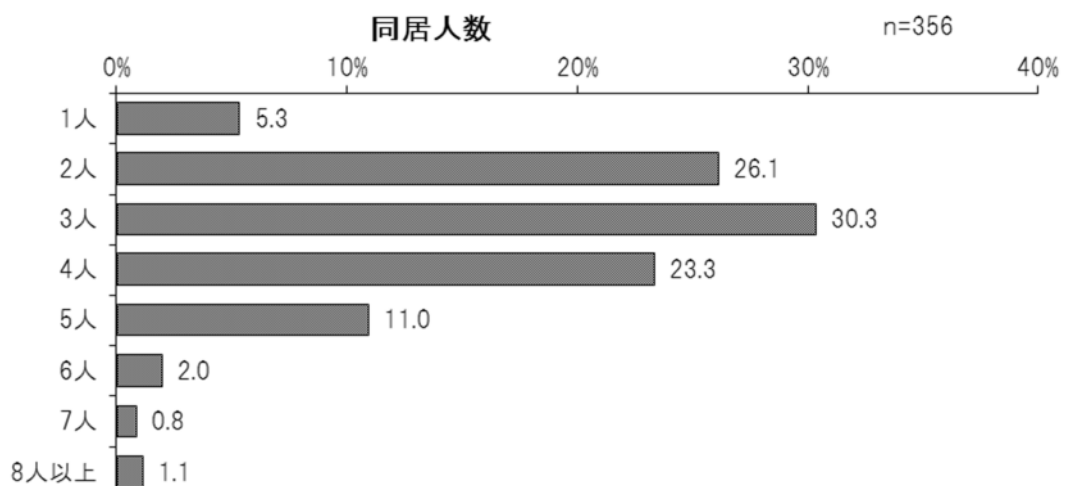
**問 1** あなたの現在の年齢はおいくつですか。

親の年齢は「45歳～49歳」の割合が24.6%と最も高く、次いで「40歳～44歳」が20.4%、「50歳～54歳」が19.9%、「35歳～39歳」が10.6%の順となっており、40歳代（45.0%）の占める割合が高くなっている。また、父子世帯の親の平均年齢は45.6歳となっている。



**問 2** あなたと同居されている方は何人いらっしゃいますか。  
あなたを含めた人数でお答えください。

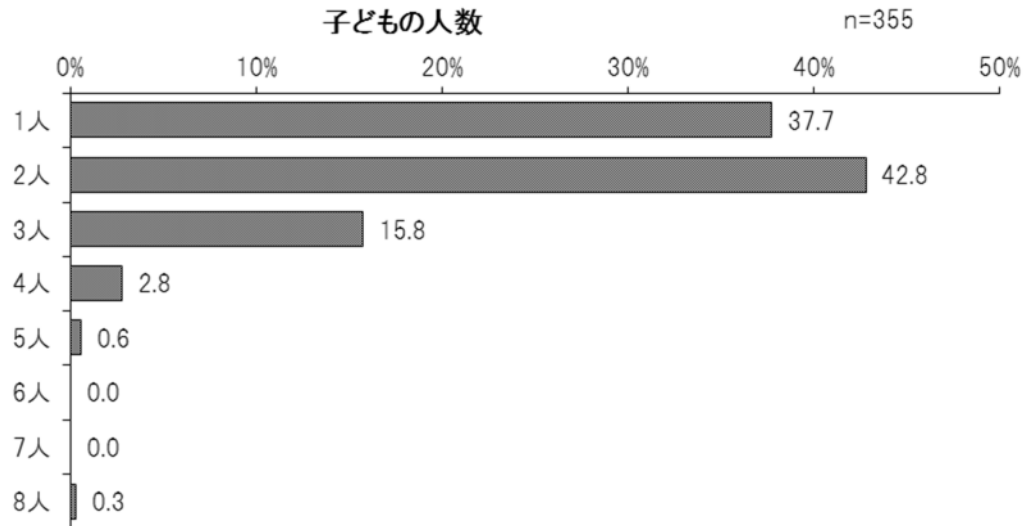
本人を含む同居者の人数は、「3人」と回答した人の割合が30.3%と最も高く、次いで「2人」が26.1%、「4人」が23.3%、「5人」が11.0%の順となっている。



問 3-1

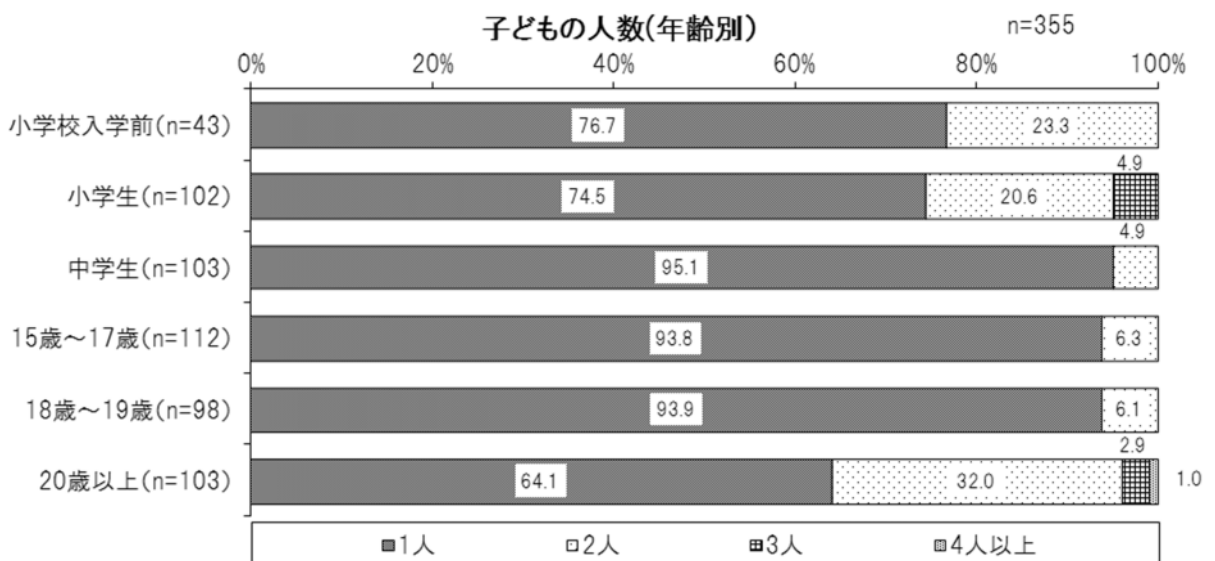
あなたには、お子さんがいらっしゃいますか。  
 別居中の子どもさんや結婚された子どもさんも含めてお答えください。  
 「1 いる」とお答えになった方について、お子さんの年齢別の人数をお答えください。

子どもの人数は、「2人」と回答した人の割合が42.8%と最も高く、次いで「1人」が37.7%、「3人」が15.8%の順となっている。また、子どもの平均人数は1.87人となっている。



①年齢別子どもの人数

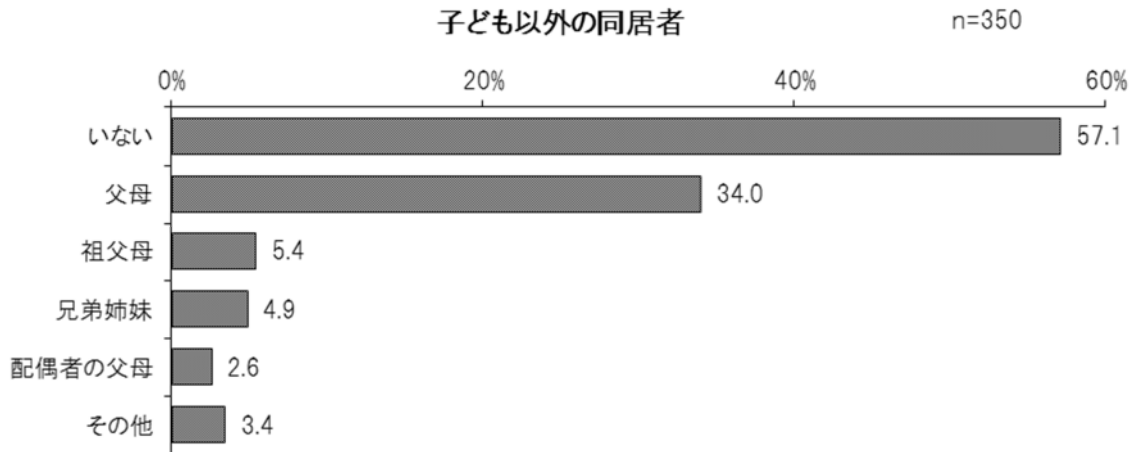
子どもの人数を年齢別にみると、いずれの年齢層においても、子どもの人数は「1人」と回答した人の割合が最も高くなっている。また、小学校入学前の子どもがいる父子世帯の割合が12.1%、小学生の子どもがいる父子世帯の割合が28.7%、中学生の子どもがいる父子世帯の割合が29.0%、15歳～17歳の子どもがいる父子世帯の割合が31.5%、18歳～19歳の子どもがいる父子世帯の割合が27.6%、20歳以上の子どもがいる父子世帯の割合が29.0%となっている。



**問 4**

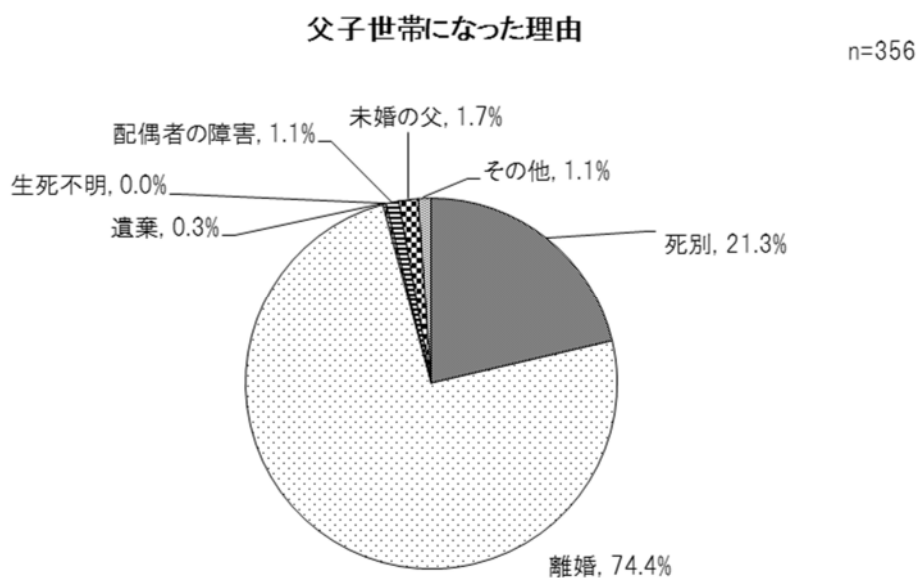
あなたは、現在、お子さん以外にどなたと同居されていますか。該当するものすべてお答えください。

子ども以外の同居者は、「いない」と回答した人の割合が 57.1%と最も高く、次いで「父母」が 34.0%となっている。

**(2) ひとり親世帯等になった当時の状況について****問 5**

あなたが父子世帯になった理由は何ですか。

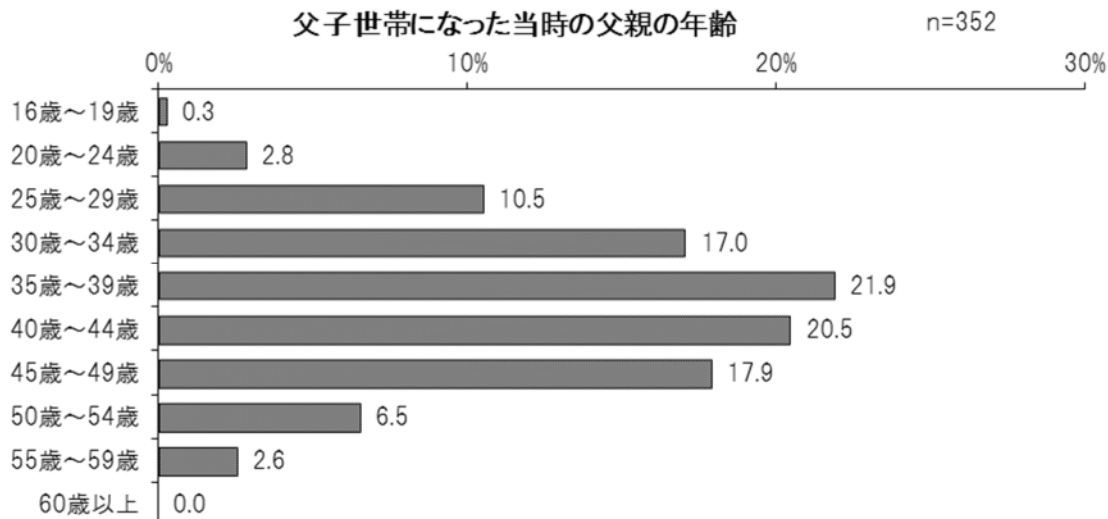
父子世帯になった理由は、「離婚」と回答した人の割合が 74.4%と最も高く、次いで「死別」が 21.3%の順となっている。



**問 6**

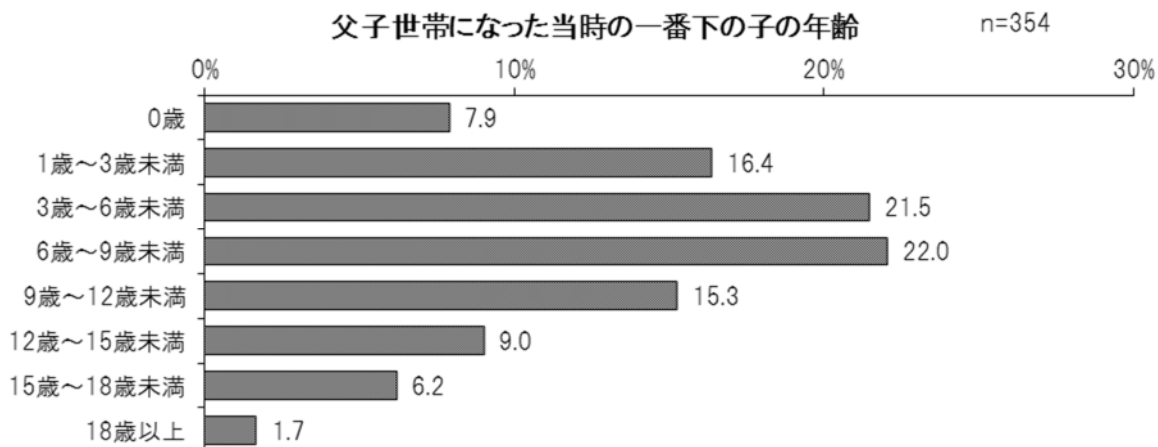
父子世帯になった時、あなたは何歳でしたか。

父子世帯になった当時の父親の年齢は「35歳～39歳」と回答した人の割合が21.9%と最も高く、次いで「40歳～44歳」が20.5%、「45歳～49歳」が17.9%、「30歳～34歳」が17.0%の順となっている。また、父子世帯になった当時の父親の平均年齢は38.8歳となっている。

**問 6-1**

また、その時一番年齢の低いお子さんは何歳でしたか。

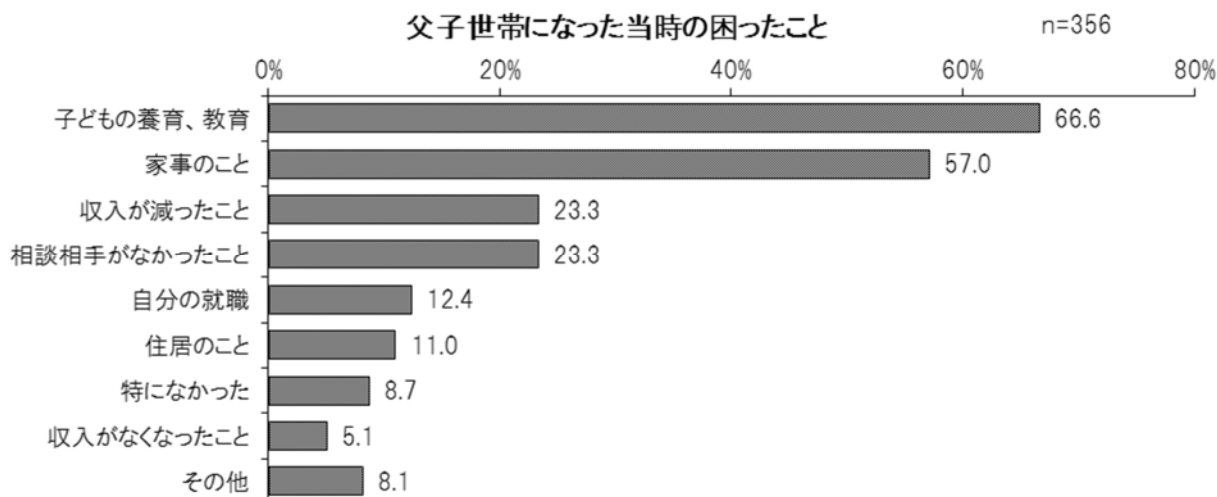
父子世帯になった当時、一番年齢の低かった子どもは、「6歳～9歳未満」と回答した人の割合が22.0%と最も高く、次いで「3歳～6歳未満」が21.5%、「1歳～3歳未満」が16.4%、「9歳～12歳未満」が15.3%の順となっている。また、当時の一番年齢の低い子どもの平均年齢は6.6歳となっている。



問 7

父子世帯となった当時、お困りになったことがありましたか。主なものを3つ以内でお答えください。

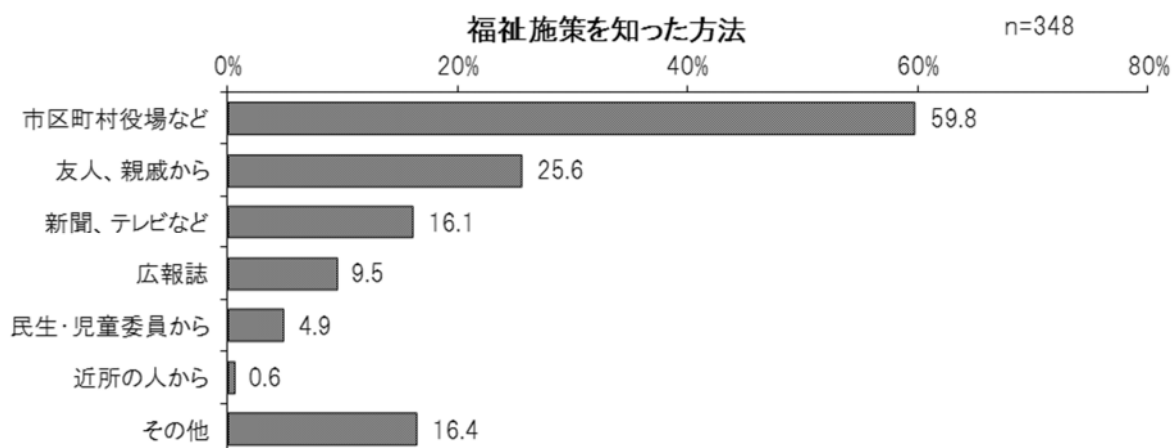
父子世帯となった当時、困ったことは、「子どもの養育、教育」と回答した人の割合が66.6%と最も高く、次いで「家事のこと」が57.0%、「収入が減ったこと」、「相談相手がなかったこと」がそれぞれ23.3%の順となっている。



問 8

父子世帯となった当時、手当や年金などの福祉施策を、どのような方法でお知りになりましたか。主なものを3つ以内でお答えください。

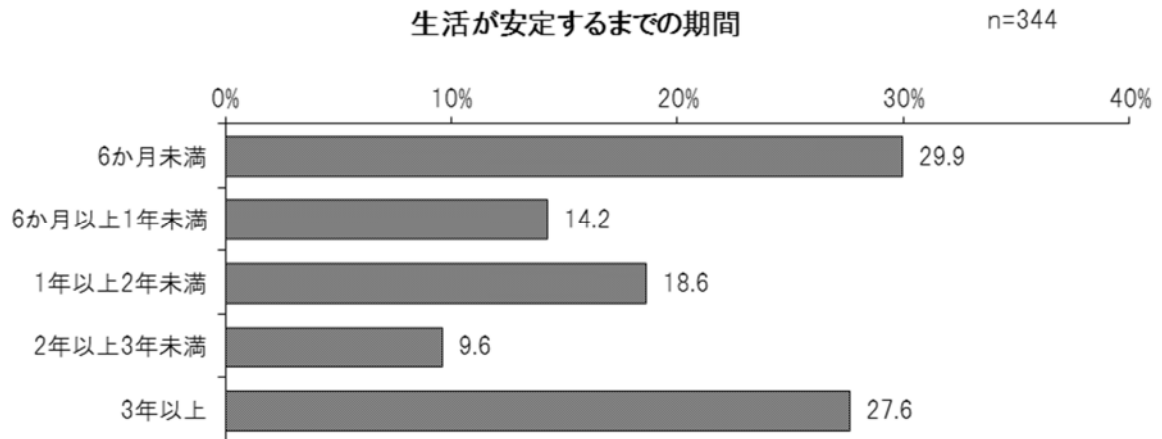
父子世帯となった当時、父子世帯に対する福祉施策を知った方法は、「市区町村役場など」と回答した人の割合が59.8%と最も高く、次いで「友人、親戚から」が25.6%、「新聞、テレビなど」が16.1%の順となっている。



**問 9**

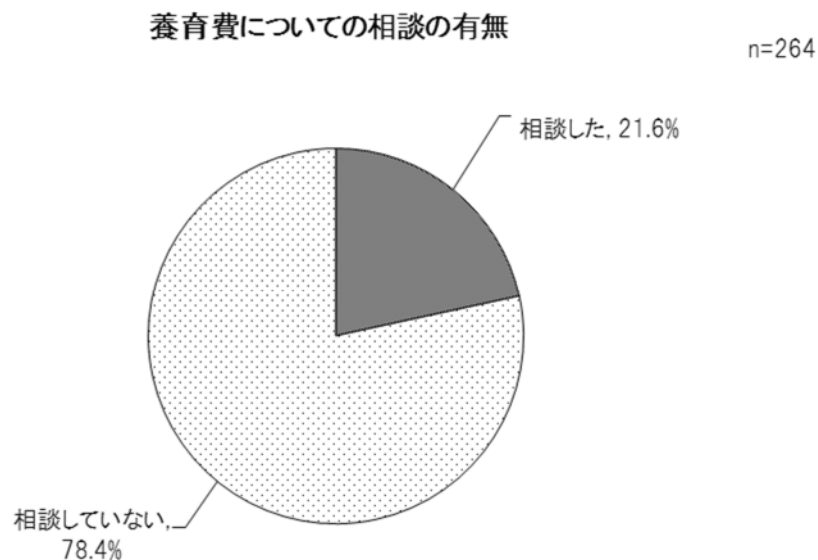
父子世帯となってから生活が安定するまでどのくらいかかりましたか。

父子世帯となってから生活が安定するまでにかかった期間は、「6 か月未満」と回答した人の割合が 29.9%と最も高く、次いで「3 年以上」が 27.6%、「1 年以上 2 年未満」が 18.6%の順となっている。

**(3) 養育費・面会交流の取り決めについて****問 10**

養育費についてどこかに相談されましたか。

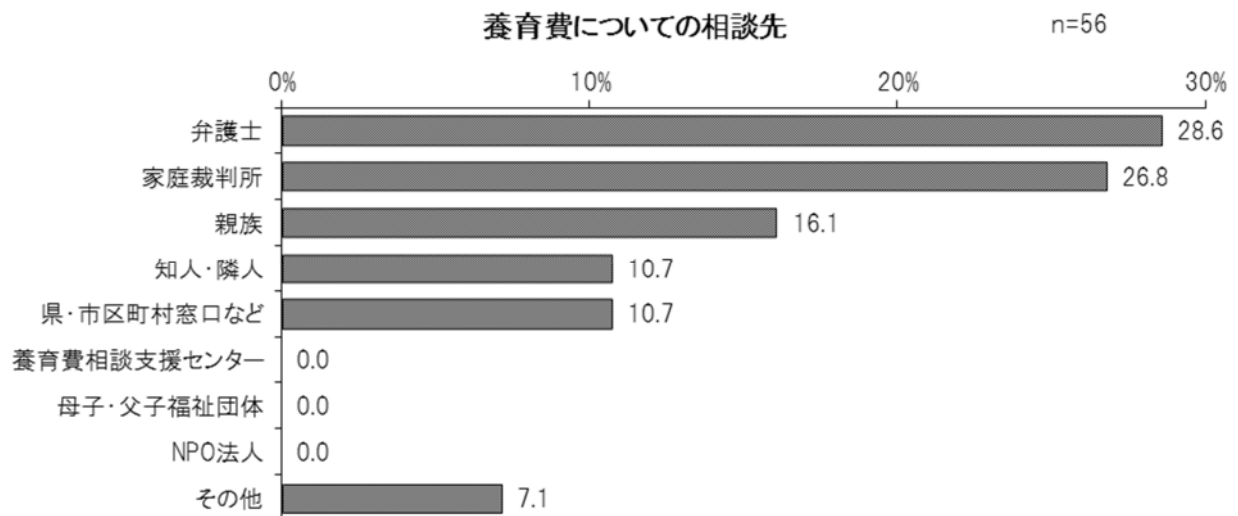
養育費についての相談の有無は、「相談した」と回答した人の割合が 21.6%となっている。一方で、「相談していない」と回答した人の割合が 78.4%となっている。



問 10-1

「1 相談した」とお答えになった方について、相談先はどこですか。

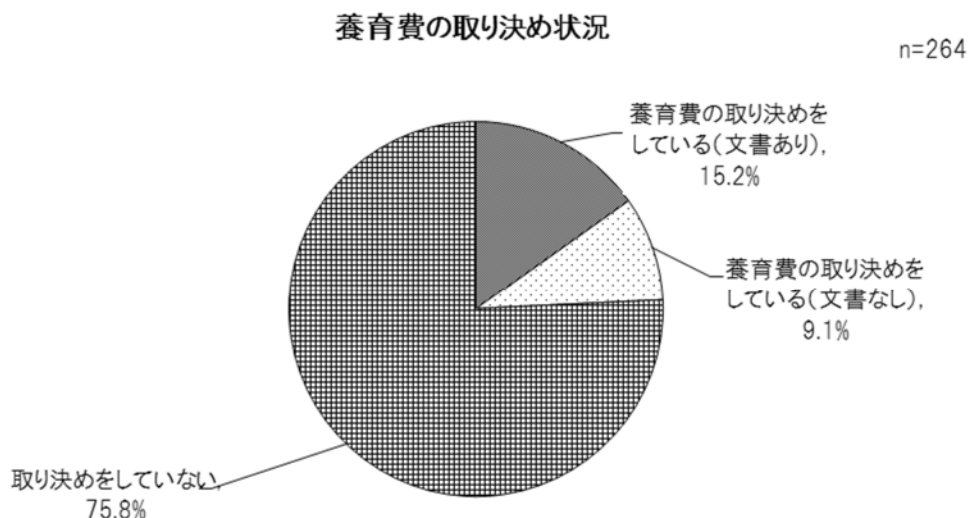
養育費についての相談先は、「弁護士」と回答した人の割合が 28.6%と最も高く、次いで「家庭裁判所」が 26.8%、「親族」が 16.1%の順となっている。



問 11

養育費の取り決めをしていますか。

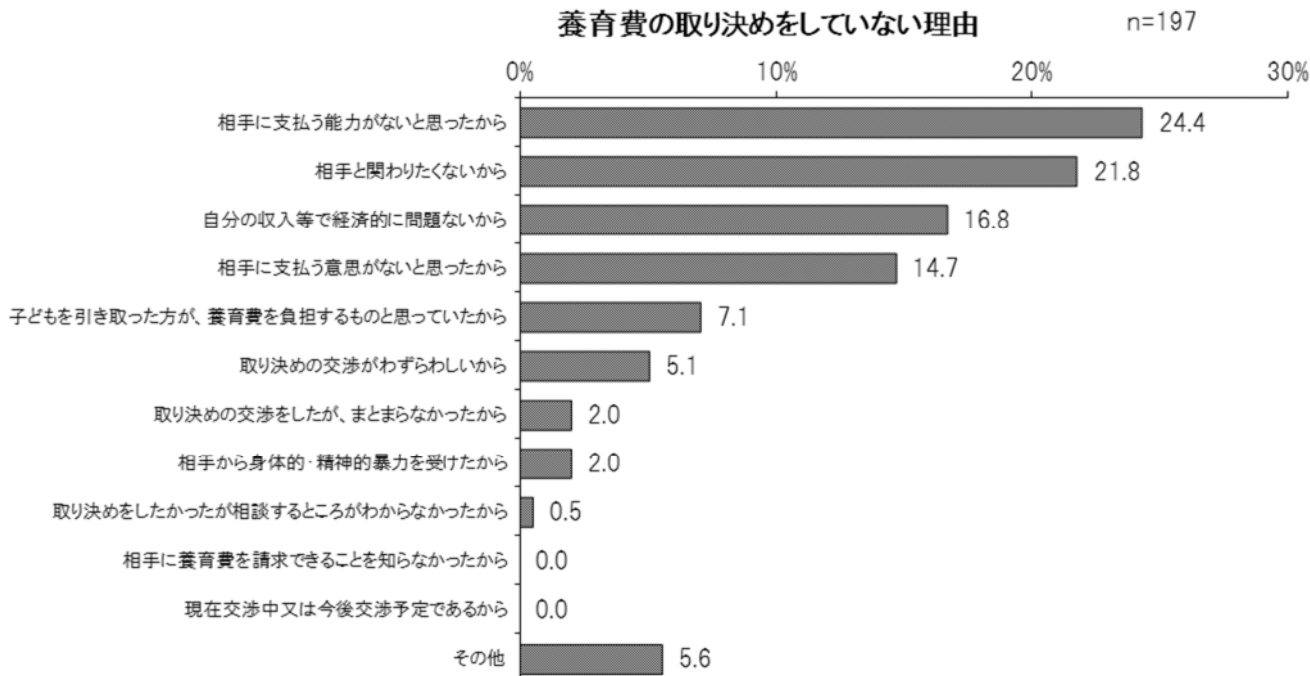
養育費の取り決め状況は、「養育費の取り決めをしている（文書あり）」（15.2%）と「養育費の取り決めをしている（文書なし）」（9.1%）を合わせて、養育費の取り決めをしていると回答した人の割合が 24.3%となっている。一方で、「取り決めをしていない」と回答した人の割合が 75.8%となっている。



問 11-1

「3 取り決めをしていない」とお答えになった方について、あなたが養育費の取り決めをしていない理由として最も近いものはどれですか。

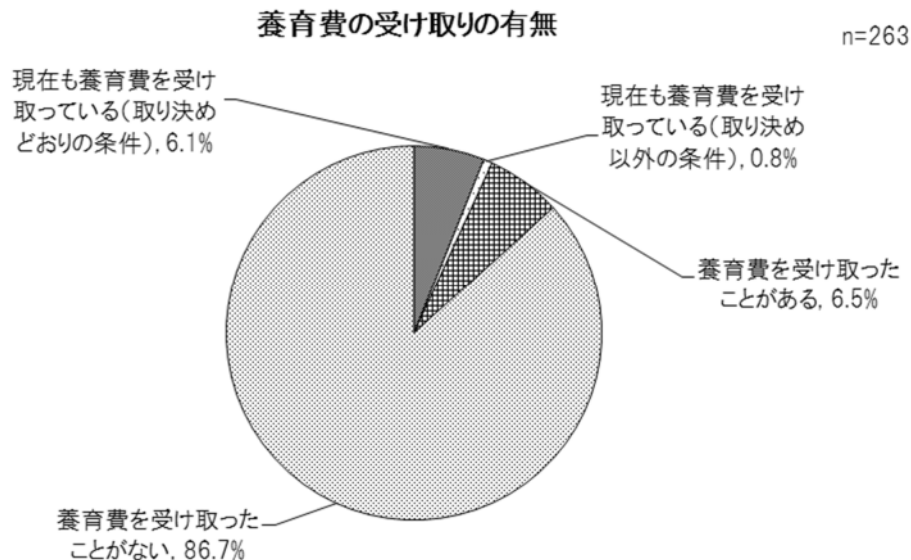
養育費の取り決めをしていない理由は、「相手に支払う能力がないと思ったから」と回答した人の割合が 24.4%と最も高く、次いで「相手と関わりたくないから」が 21.8%、「自分の収入等で経済的に問題ないから」が 16.8%の順となっている。



問 12

養育費を受け取ったことがありますか。

養育費の受け取りの有無は、「現在も養育費を受け取っている（取り決めどおりの条件）」(6.1%)と「現在も養育費を受け取っている（取り決め以外の条件）」(0.8%)と「養育費を受け取ったことがある」（6.5%）を合わせて、養育費を受け取ったことがあると回答した人の割合が 13.4%となっている。一方で、「養育費を受け取ったことがない」と回答した人の割合が 86.7%となっている。

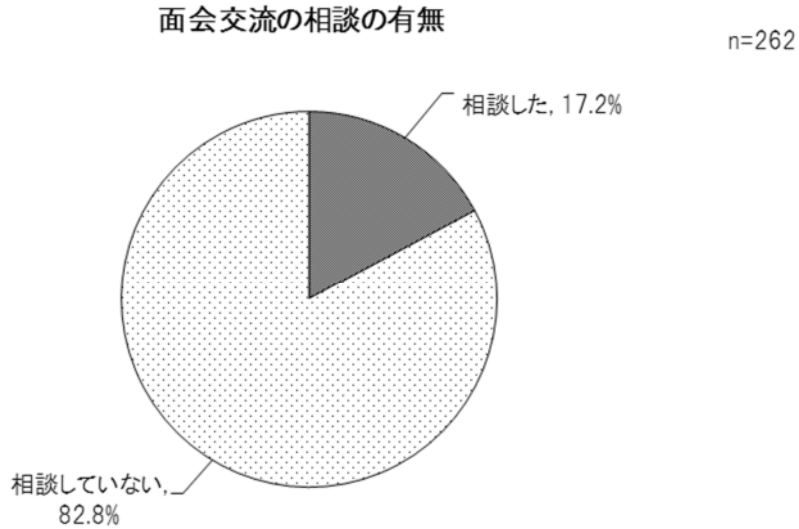




問 13

面会交流についてどこかに相談されましたか。

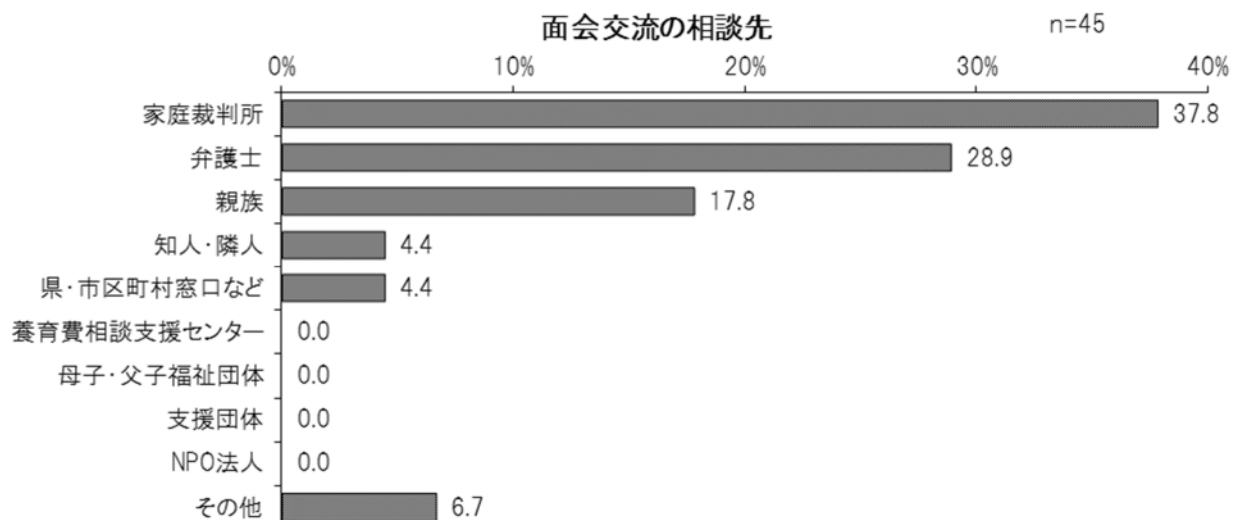
面会交流の相談の有無は、「相談した」と回答した人の割合が 17.2%となっている。一方で、「相談していない」と回答した人の割合が 82.8%となっている。



問 13-1

「1 相談した」とお答えになった方について、相談先はどこですか。

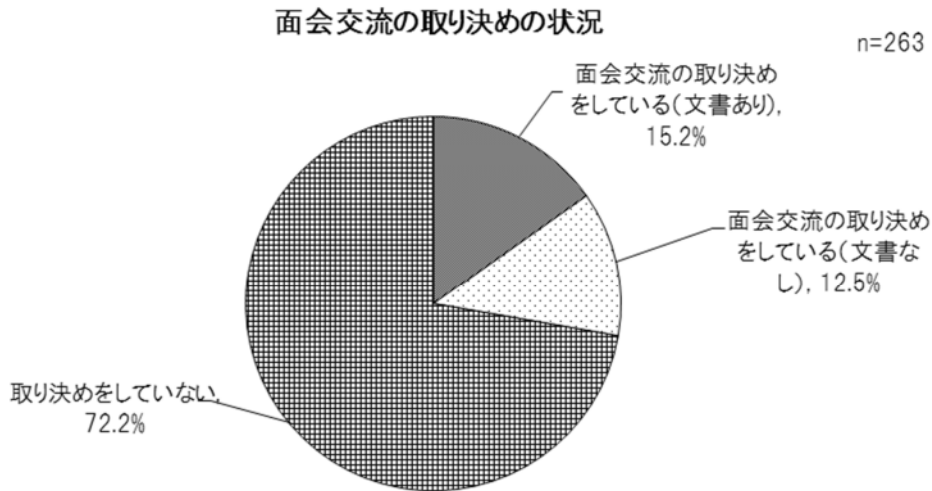
面会交流についての相談先は、「家庭裁判所」と回答した人の割合が 37.8%と最も高く、次いで「弁護士」が 28.9%、「親族」が 17.8%の順となっている。



問 14

子どもの母親と面会交流の取り決めをしていますか。

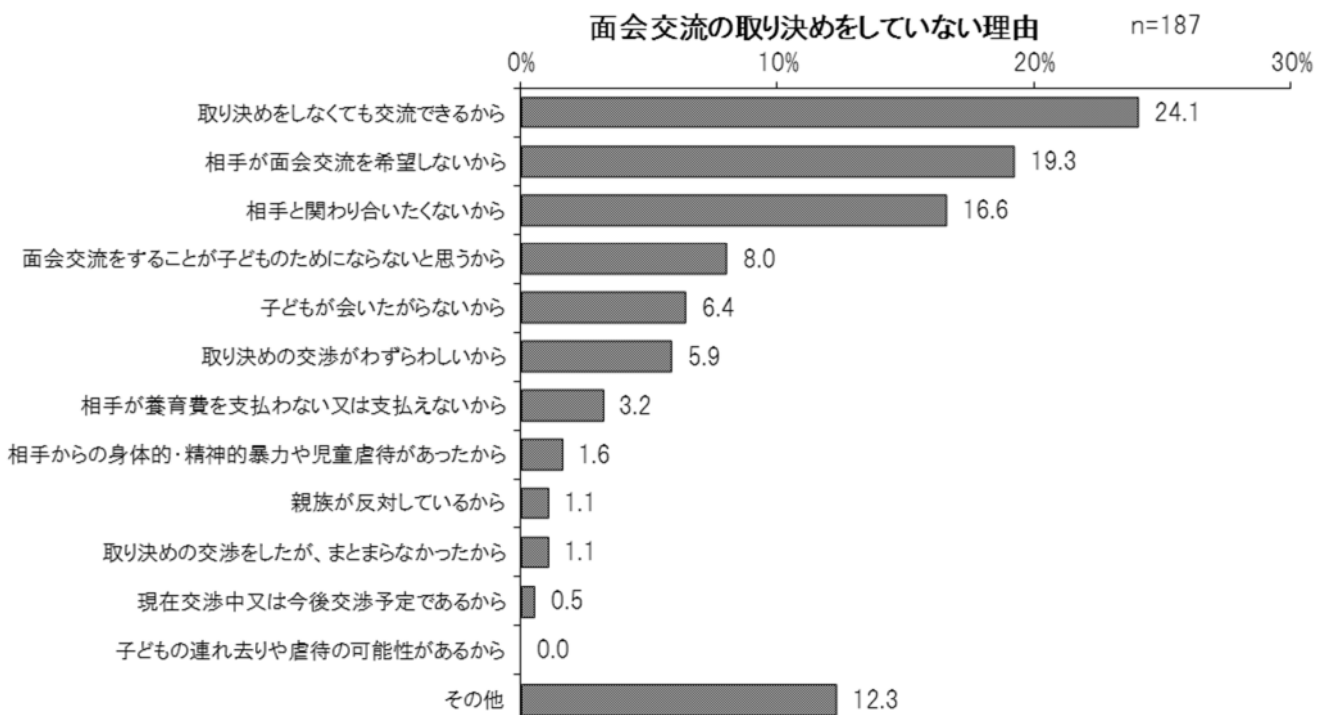
面会交流の取り決めの状況は、「面会交流の取り決めをしている（文書あり）」（15.2%）と面会交流の取り決めをしている（文書なし）」（12.5%）を合わせて、面会交流の取り決めをしていると回答した人の割合が 27.7%となっている。一方で、「取り決めをしていない」と回答した人の割合が 72.2%となっている。



問 14-1

「3 取り決めをしていない」とお答えになった方について、あなたが面会交流の取り決めをしていない理由として最も近いものはどれですか。

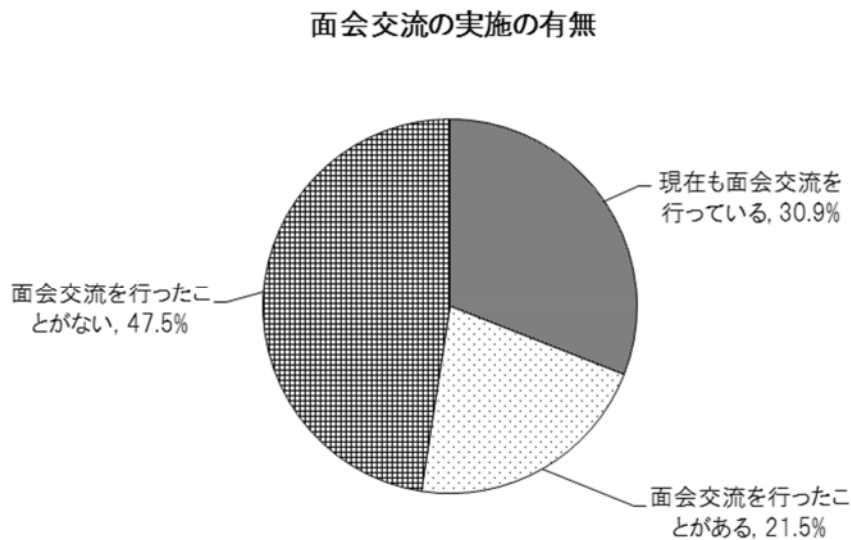
面会交流の取り決めをしていない理由は、「取り決めをしなくても交流できるから」と回答した人の割合が 24.1%と最も高く、次いで「相手が面会交流を希望しないから」が 19.3%、「相手と関わり合いたくないから」が 16.6%の順となっている。



問 15

面会交流を行ったことがありますか。

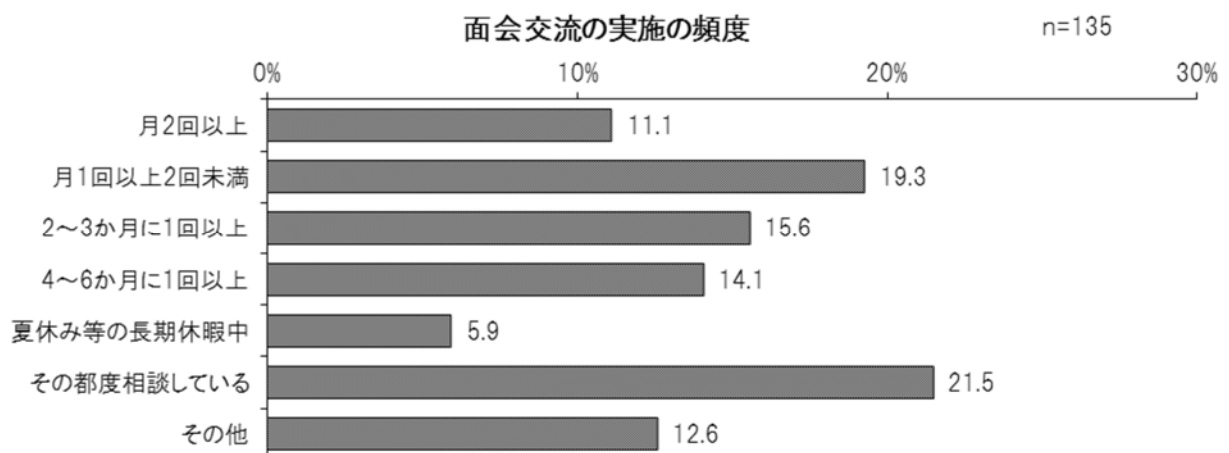
面会交流の実施の有無は、「現在も面会交流を行っている」(30.9%)と「面会交流を行ったことがある」(21.5%)を合わせて、面会交流を行ったことがあると回答した人の割合が52.4%となっている。一方で、「面会交流を行ったことがない」と回答した人の割合が47.5%となっている。



問 15-1

「1 現在も行っている」又は「2 行ったことがある」とお答えになった方について、どのくらいの頻度で面会交流をしていますか（又はしていましたか）。

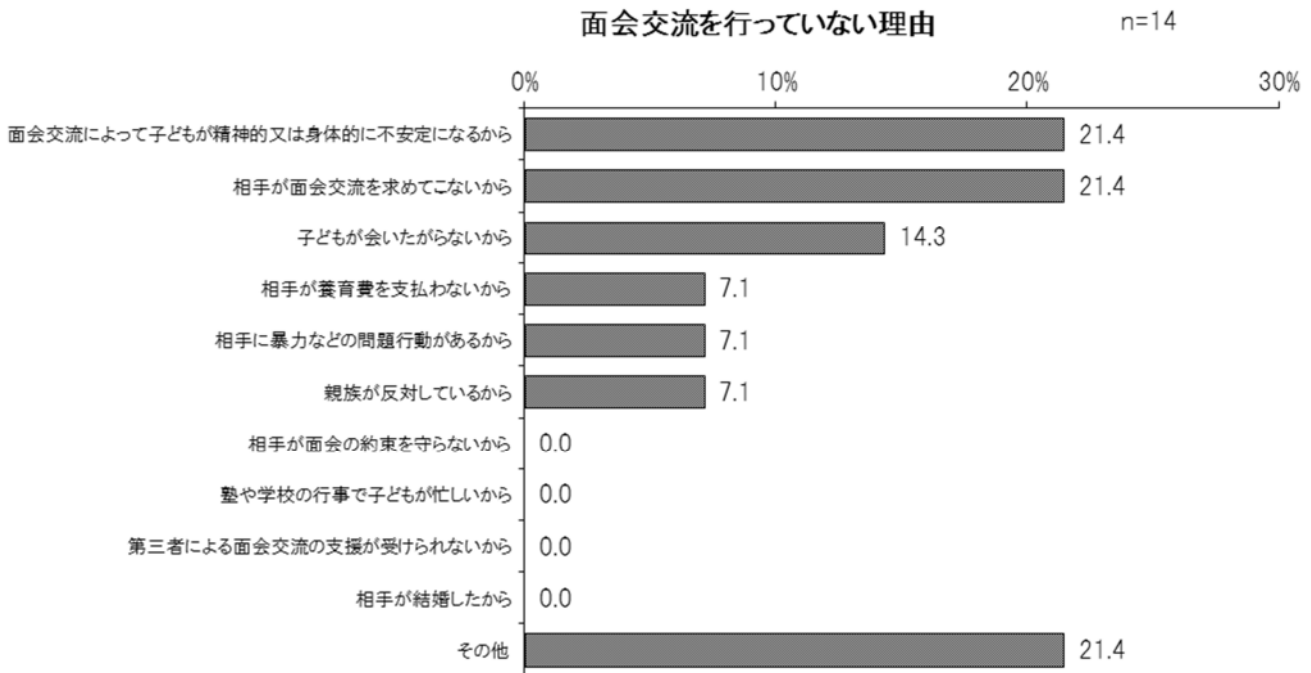
面会交流の実施の頻度は、「その都度相談している」と回答した人の割合が21.5%と最も高く、次いで「月1回以上2回未満」が19.3%、「2~3か月に1回以上」が15.6%の順となっている。



問 16

問 15 で「3 面会交流を行ったことがない」とお答えになった方で、お子さんの母親と面会交流の取り決めをしている方のみお答えください。現在、面会交流を行っていない理由として最も近いものはどれですか。

面会交流を行っていない理由は、「面会交流によって子どもが精神的又は身体的に不安定になるから」、「相手が面会交流を求めてこないから」と回答した人の割合がそれぞれ 21.4%と最も高く、次いで「子どもが会いたがらないから」が 14.3%の順となっている。

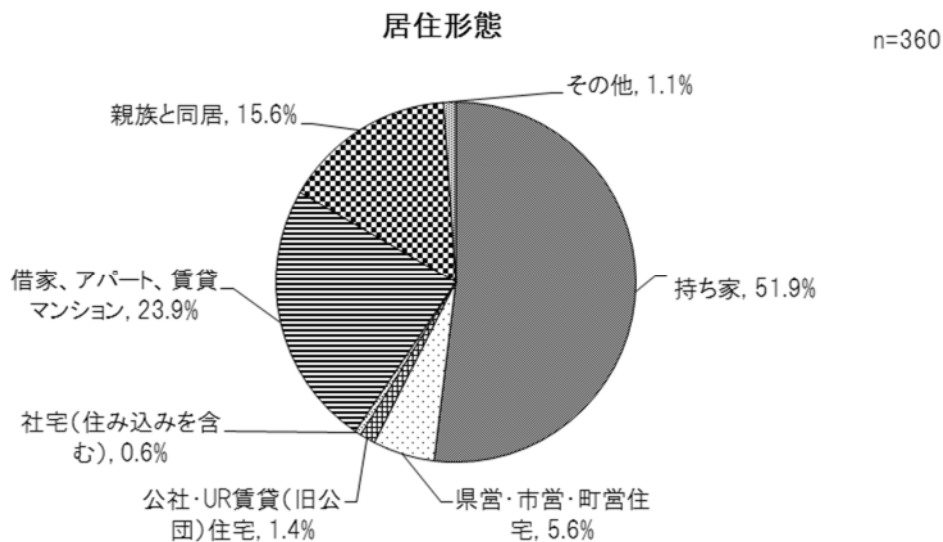


(4) 住まいについて

問 17

あなたのお住まいはどれですか。

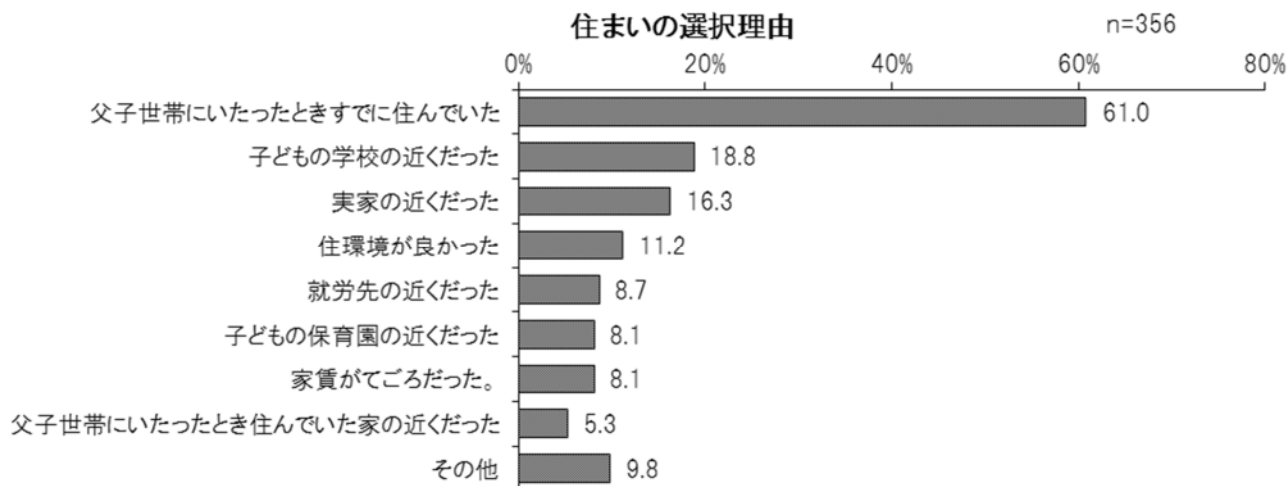
居住形態は、「持ち家」と回答した人の割合が 51.9%と最も高く、次いで「借家、アパート、賃貸マンション」が 23.9%、「親族と同居」が 15.6%の順となっている。



問 18

現在のお住まいを選択された理由について、主なものを3つ以内でお答えください。

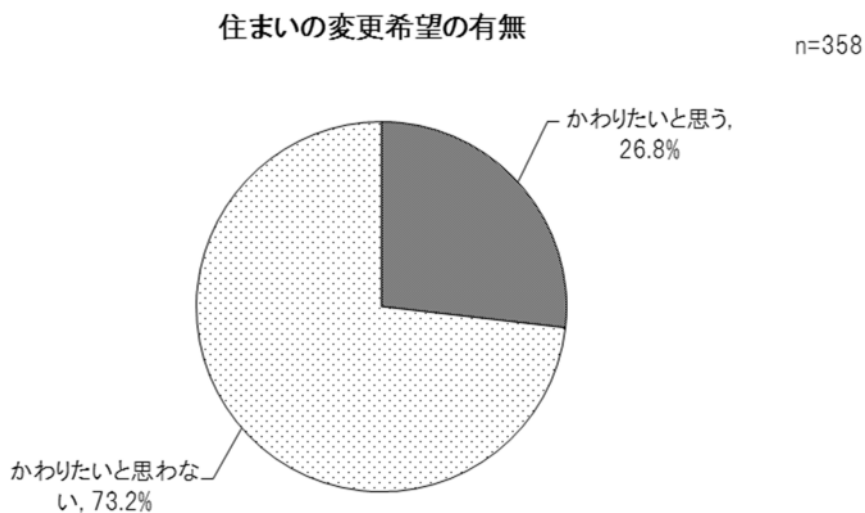
現在の住まいを選択した理由は、「父子世帯にいたったときすでに住んでいた」と回答した人の割合が61.0%と最も高く、次いで「子どもの学校の近くだった」が18.8%、「実家の近くだった」が16.3%、「住環境が良かった」が11.2%の順となっている。



問 19

あなたは、現在のお住まいをかわりたいとお考えですか。

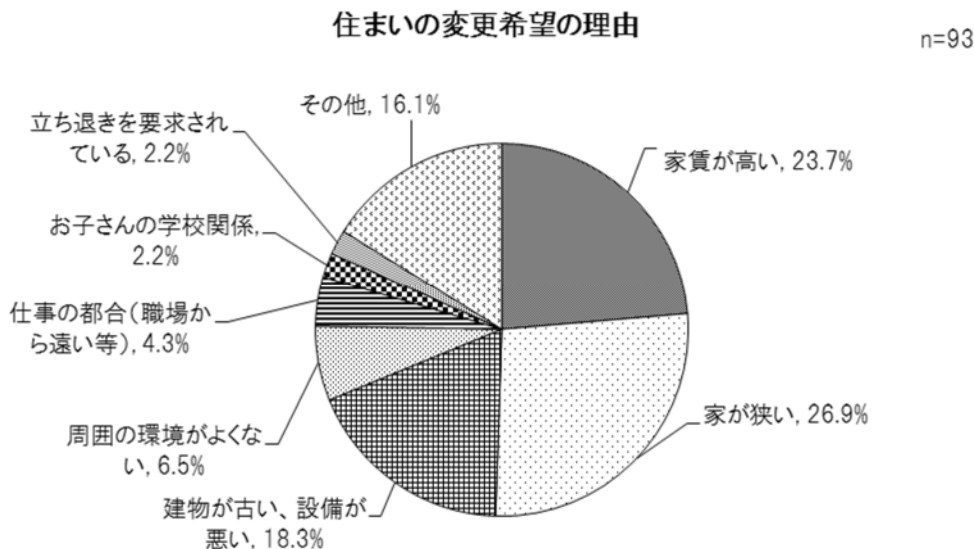
住まいの変更希望の有無は、「かわりたいと思う」と回答した人の割合が26.8%となっている。一方で、「かわりたいと思わない」と回答した人の割合が73.2%となっている。



問 19-A

「1 かわりたいと思う」とお答えになった方について、その理由は次のどれですか。主なものを1つお答えください。

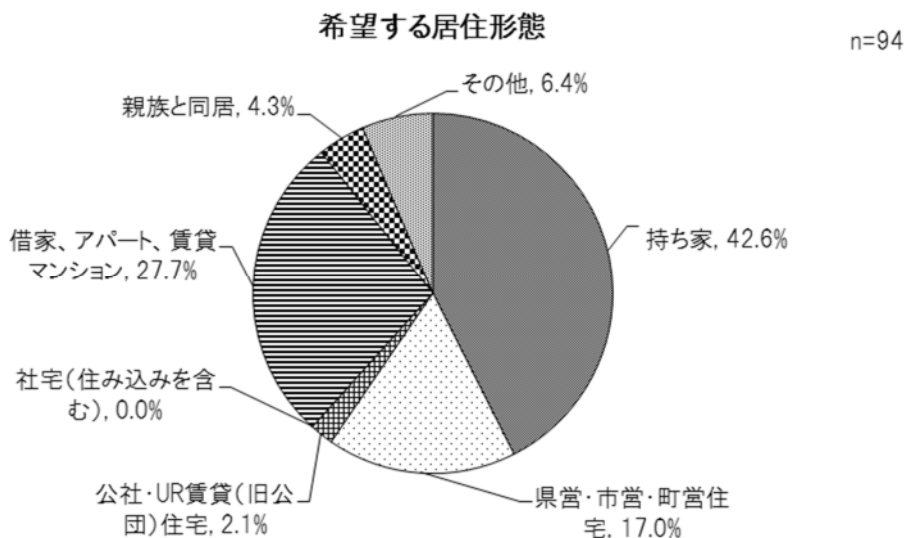
現在の住まいをかわりたいと思っている人の理由は、「家が狭い」と回答した人の割合が26.9%と最も高く、次いで「家賃が高い」が23.7%、「建物が古い、設備が悪い」が18.3%の順となっている。



問 19-B

「1 かわりたいと思う」とお答えになった方について、どのようなところへかわりたいですか。1つお答えください。

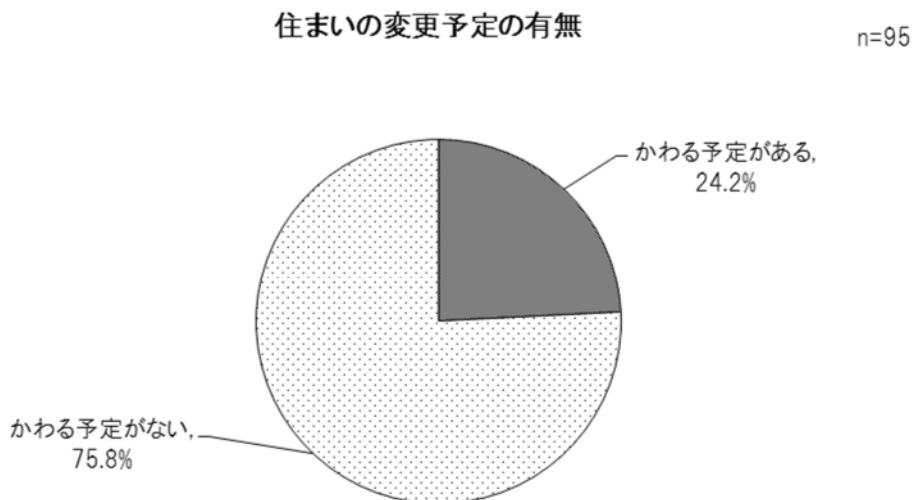
かわりたいと思う居住形態は、「持ち家」と回答した人の割合が42.6%と最も高く、次いで「借家、アパート、賃貸マンション」が27.7%、「県営・市営・町営住宅」が17.0%の順となっている。



問 19-C

「1 かわりたいと思う」とお答えになった方について、実際に、お住まいをかわる予定はありますか。

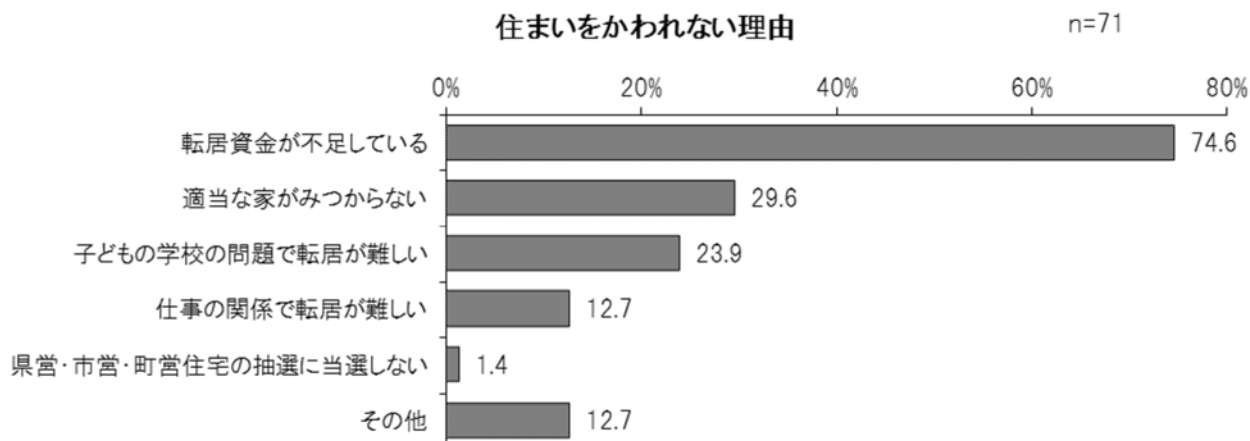
住まいの変更予定の有無は、「かわる予定がある」と回答した人の割合が 24.2%となっている。一方で、「かわる予定がない」と回答した人の割合が 75.8%となっている。



問 19-D

「2 かわる予定がない」とお答えになった方について、お住まいをかわれない理由はなんですか。主なものを2つ以内でお答えください。

住まいをかわれない理由は、「転居資金が不足している」と回答した人の割合が 74.6%と最も高く、次いで「適当な家が見つからない」が 29.6%、「子どもの学校の問題で転居が難しい」が 23.9%の順となっている。



(5) 仕事について

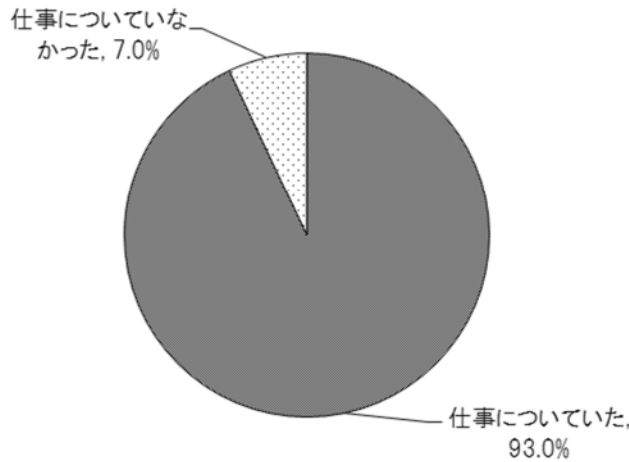
問 20

父子世帯になった時の状況についてお伺いします。  
その直前まで、あなたは収入のある仕事についていましたか。

父子世帯になった当時、収入のある「仕事についていた」と回答した人の割合が 93.0%となっている。一方で、「仕事についていなかった」と回答した人の割合が 7.0%となっている。

父子世帯になった当時の収入のある仕事の有無

n=356



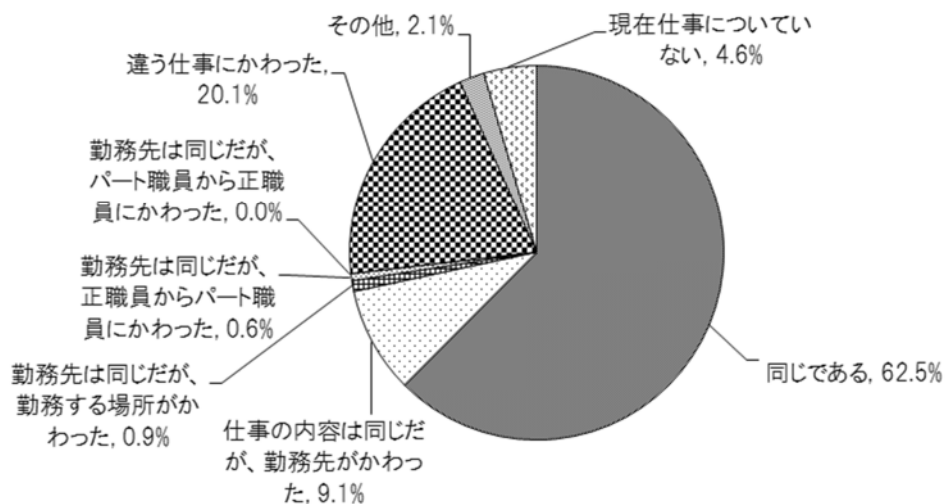
問 20-A

「1 仕事についていた」とお答えになった方について、その仕事は、現在の仕事と同じですか。

父子世帯になった当時と現在の仕事は、「同じである」と回答した人の割合が 62.5%と最も高く、次いで「違う仕事にかわった」が 20.1%、「仕事の内容は同じだが、勤務先がかわった」が 9.1%の順となっている。

仕事の変更状況

n=328

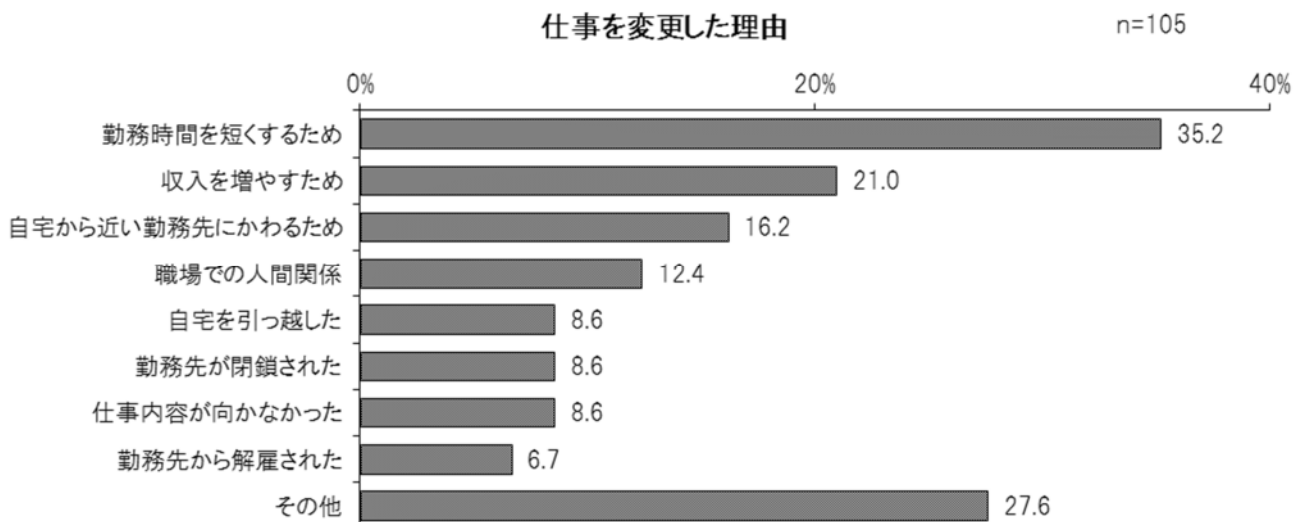




問 20-B

問 20-Aで「2」～「7」のいずれかと答えられた方のみお答えください。仕事をかわられた理由はなんですか。主なものを3つ以内でお答えください。

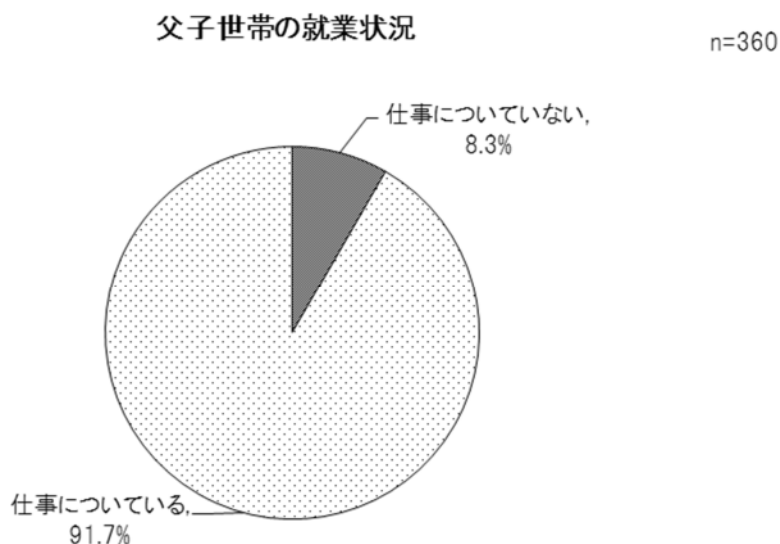
父子世帯になって仕事をかわった理由は、「勤務時間を短くするため」と回答した人の割合が35.2%と最も高く、次いで「収入を増やすため」が21.0%、「自宅から近い勤務先にかわるため」が16.2%、「職場での人間関係」が12.4%の順となっている。



問 21

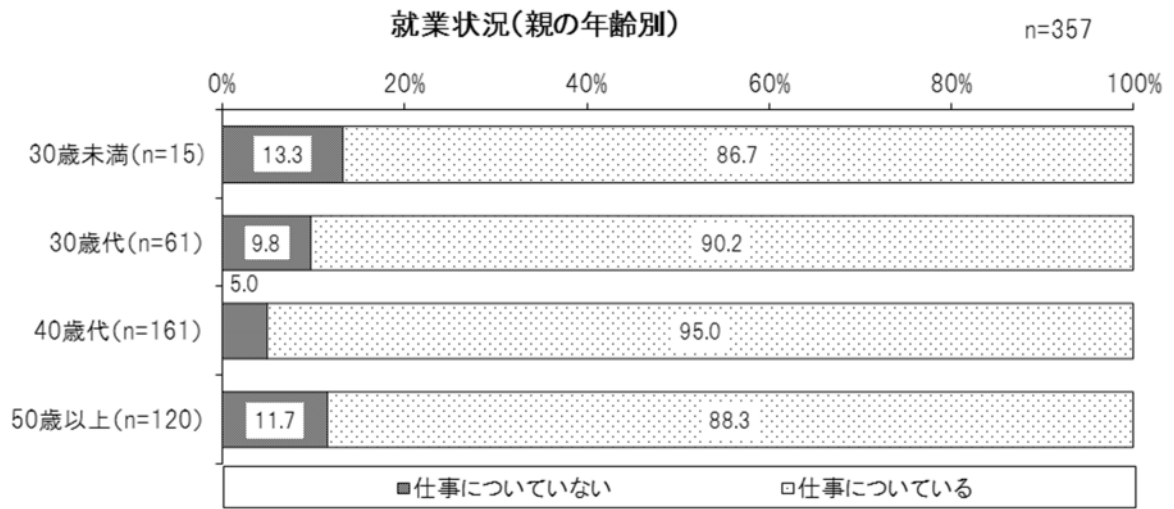
現在、あなたは収入のある仕事についていますか。

就業状況は、「仕事についている」と回答した人の割合が91.7%となっている。一方で、「仕事についていない」と回答した人の割合が8.3%となっている。



### ①親の年齢別

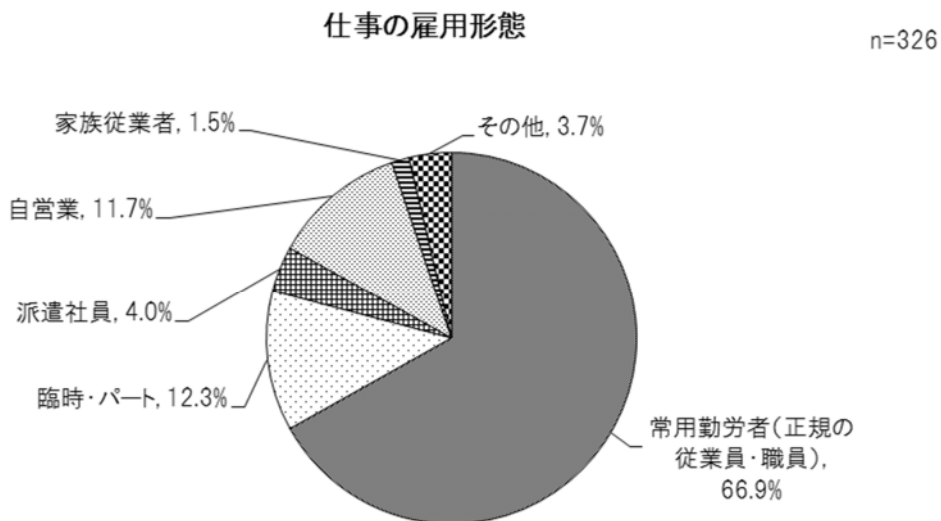
親の年齢別に就業状況を見ると、「仕事についていない」と回答した人の割合は 30 歳未満が 13.3%と最も高くなっている。一方で、「仕事についている」と回答した人の割合は 40 歳代が 95.0%と最も高くなっている。



### 問 22-A

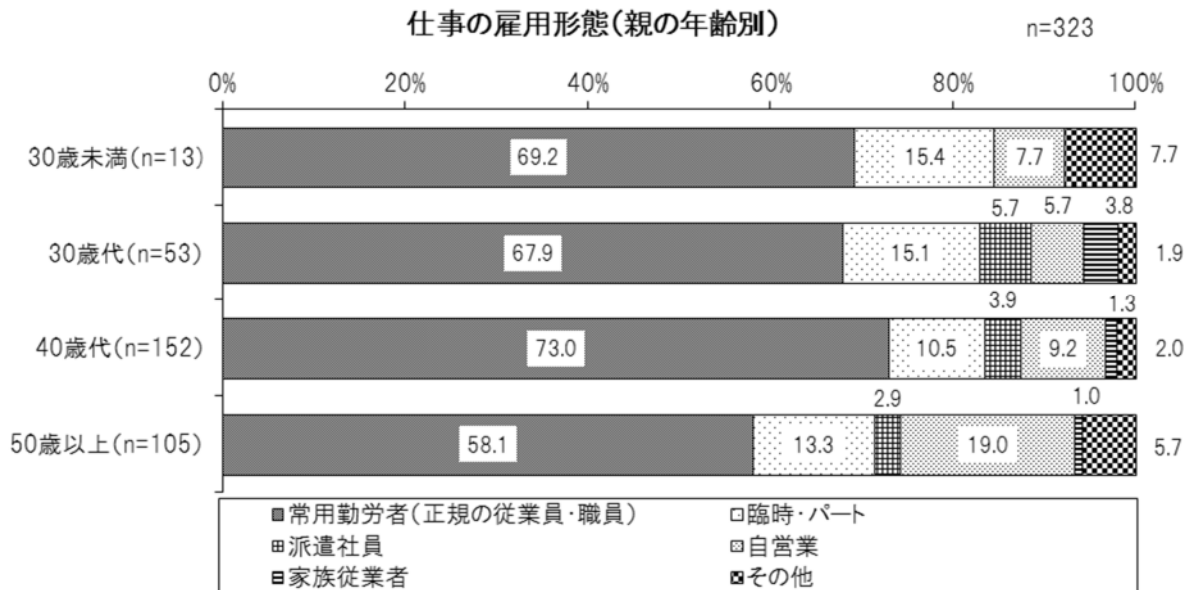
現在「2 仕事についている」とお答えになった方について、あなたの雇用形態は、どれにあたりますか。

仕事の雇用形態は、「常用勤労者（正規の従業員・職員）」と回答した人の割合が 66.9%と最も高く、次いで「臨時・パート」が 12.3%、「自営業」が 11.7%の順となっている。



### ①親の年齢別

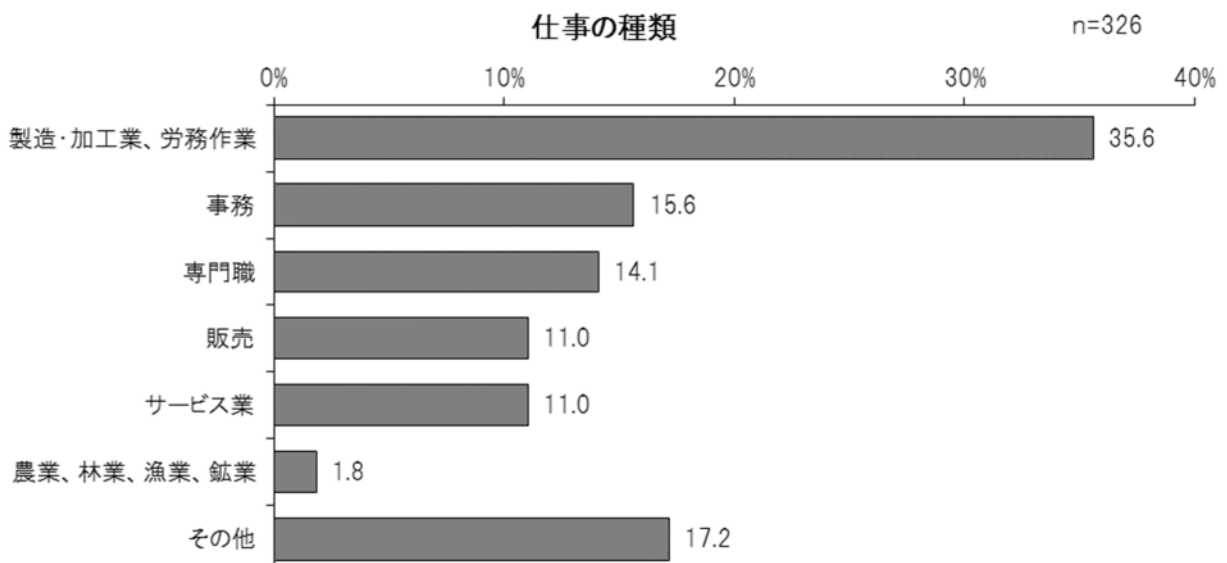
親の年齢別に仕事の雇用形態をみると、「常用勤労者（正規の従業員・職員）」と回答した人の割合は40歳代が73.0%と最も高く、次いで30歳未満が69.2%の順となっている。また「臨時・パート」と回答した人の割合は30歳未満が15.4%と最も高くなっている。



### 問 22-B

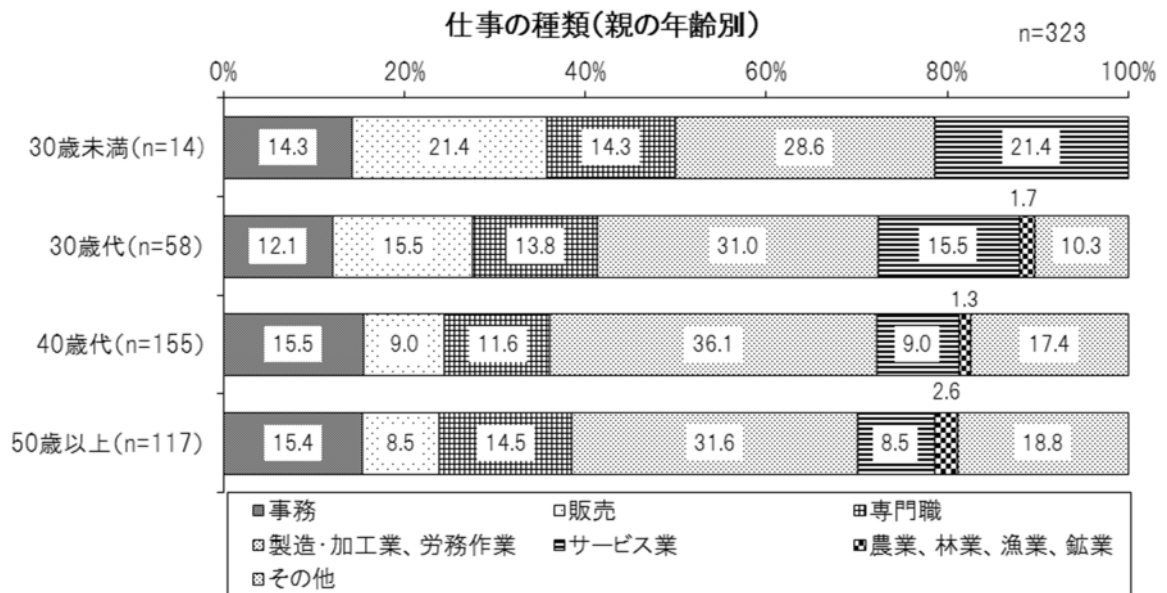
現在「2 仕事についている」とお答えになった方について、仕事の種類は、次のどれにあたりますか。

仕事の種類は、「製造・加工業、労務作業」と回答した人の割合が35.6%と最も高く、次いで「事務」が15.6%、「専門職」が14.1%の順となっている。また、5.5%の人が複数の仕事をしている。



### ①親の年齢別

親の年齢別に仕事の種類をみると、「製造・加工業、労務作業」と回答した人の割合は40歳代が36.1%と最も高く、次いで50歳以上が31.6%の順となっている。また、「事務」と回答した人の割合は40歳代が15.5%と最も高く、次いで50歳以上が15.4%の順となっている。

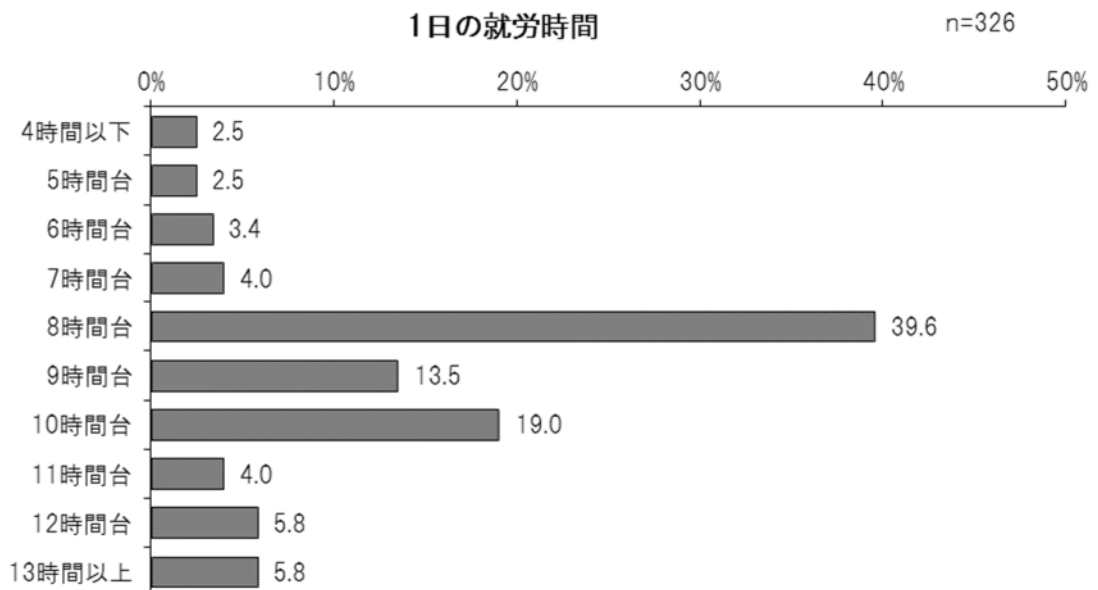


### 問 22-C

現在「2 仕事についている」とお答えになった方について、1日の就労時間はどのくらいですか。

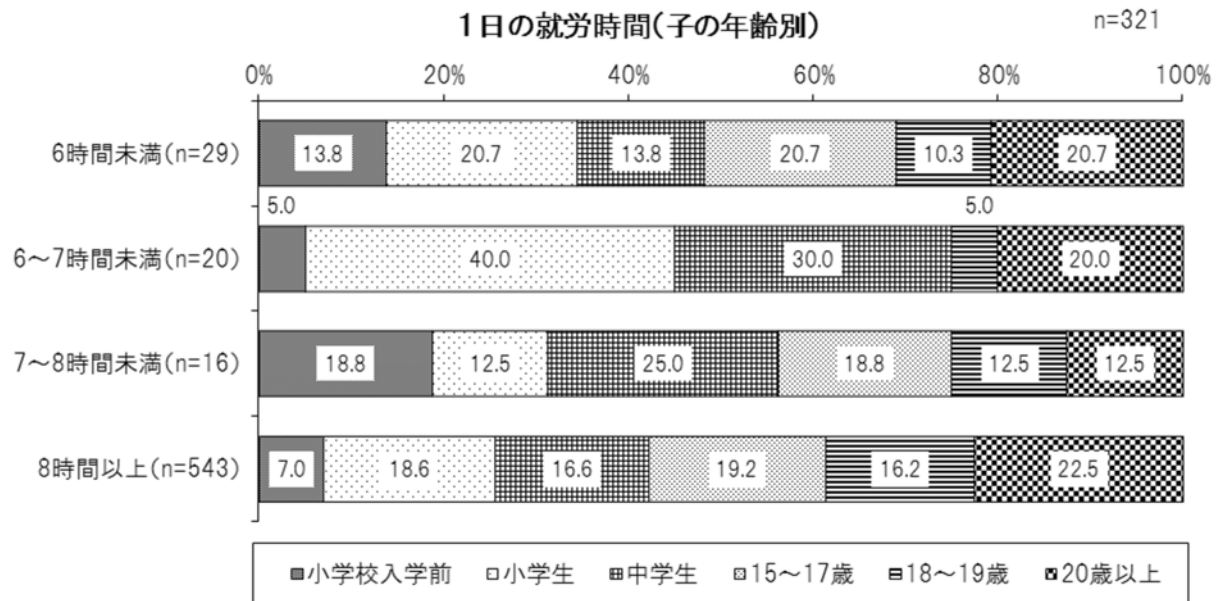
(複数の仕事をしている場合は1日の平均合計時間をお答えください)

1日の就労時間は、「8時間台」と回答した人の割合が39.6%と最も高く、次いで「10時間台」が19.0%、「9時間台」が13.5%の順となっている。



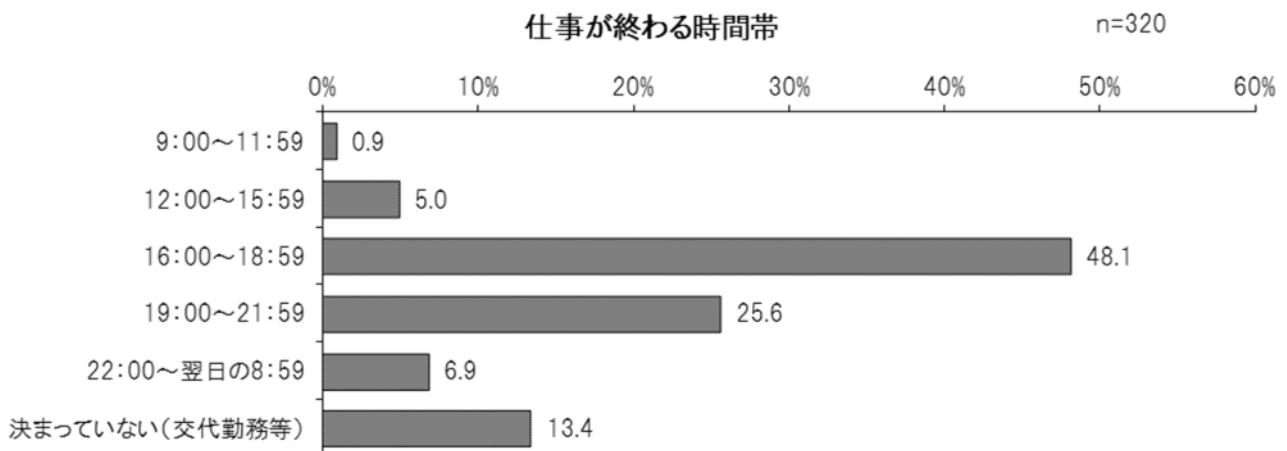
①子の年齢別

子の年齢別に親の1日の就労時間をみると、「8時間以上」と回答した人では、20歳以上の子を持つ世帯の割合が22.5%と最も高く、次いで15～17歳の子を持つ世帯の割合が19.2%の順となっている。



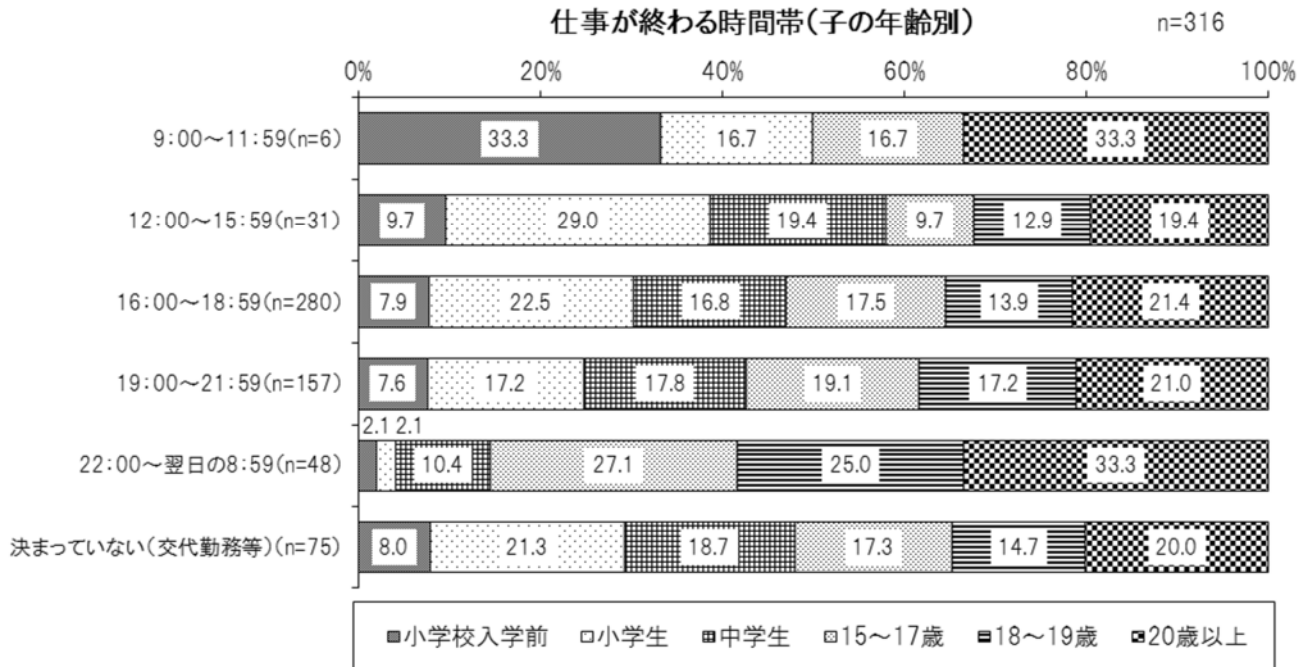
**問 22-D** 現在「2 仕事についている」とお答えになった方について、ふだん仕事が終わる時間は次のどれにあたりますか。  
(複数の仕事をしている場合は遅い方の終了時間をお答えください)

仕事が終わる時間帯は、「16：00～18：59」と回答した人の割合が48.1%と最も高く、次いで「19：00～21：59」が25.6%、「決まっていない(交代勤務等)」が13.4%、「22：00～翌日の8：59」が6.9%の順となっている。



### ①子の年齢別

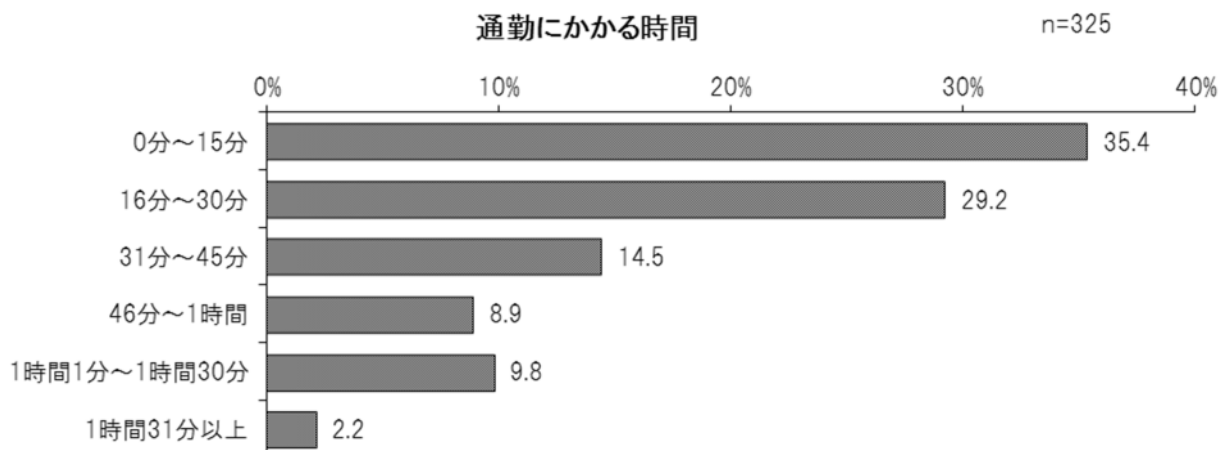
子の年齢別に親の仕事が終わる時間帯をみると、「16：00～18：59」と回答した人では、小学生の子を持つ世帯の割合が22.5%と最も高く、次いで20歳以上の子を持つ世帯の割合が21.4%の順となっている。



### 問 22-E

現在「2 仕事についている」とお答えになった方について、通勤にかかる時間はどの程度ですか。  
(複数の仕事をしている場合は合計の通勤時間をお答えください)

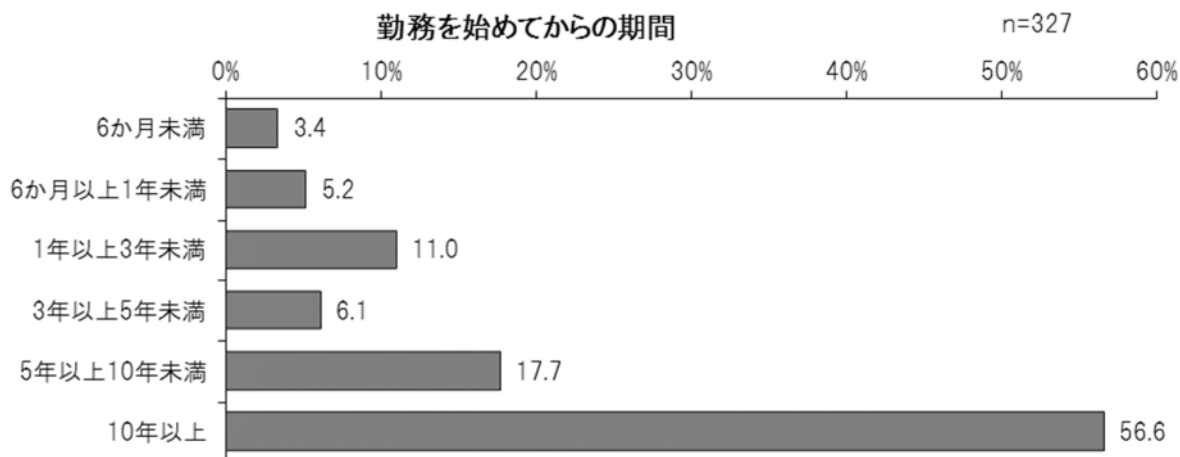
通勤にかかる時間は、「0分～15分」と回答した人の割合が35.4%と最も高く、次いで「16分～30分」が29.2%、「31分～45分」が14.5%の順となっている。



問 22-F

現在「2 仕事についている」とお答えになった方について、勤務を始めてからの期間はどの程度ですか。  
 (複数の仕事をしている場合は最も収入の多いものについてお答えください)

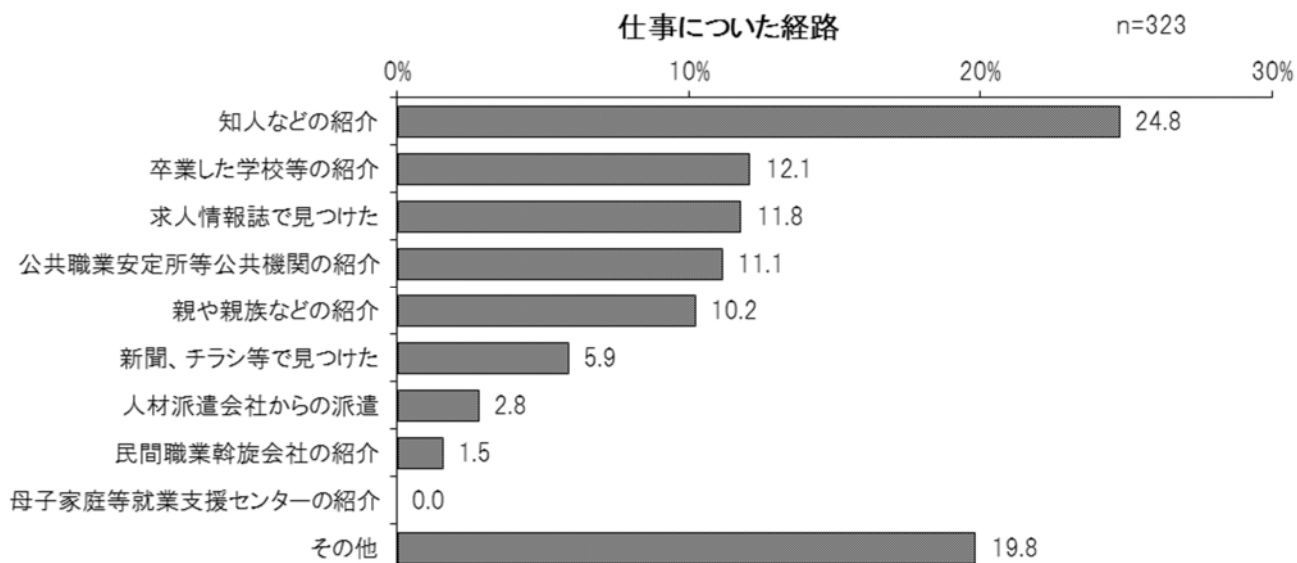
勤務を始めてからの期間は、「10 年以上」と回答した人の割合が 56.6%と最も高く、次いで「5 年以上 10 年未満」が 17.7%、「1 年以上 3 年未満」が 11.0%の順となっている。



問 22-G

現在「2 仕事についている」とお答えになった方について、その仕事についての経路はどのようなものですか。  
 (複数の仕事をしている場合は最も収入の多いものについてお答えください)

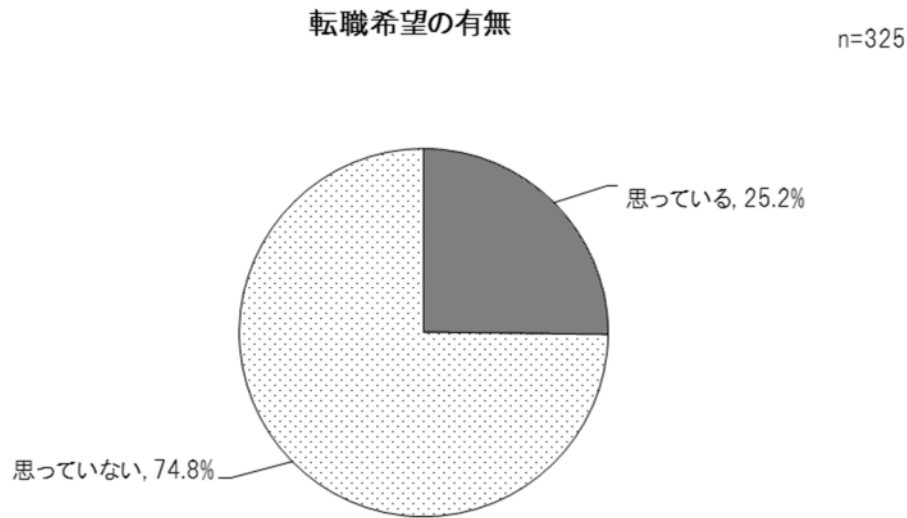
仕事についての経路は、「知人などの紹介」と回答した人の割合が 24.8%と最も高く、次いで「卒業した学校等の紹介」が 12.1%、「求人情報誌で見つけた」が 11.8%、「公共職業安定所等公共機関の紹介」が 11.1%の順となっている。



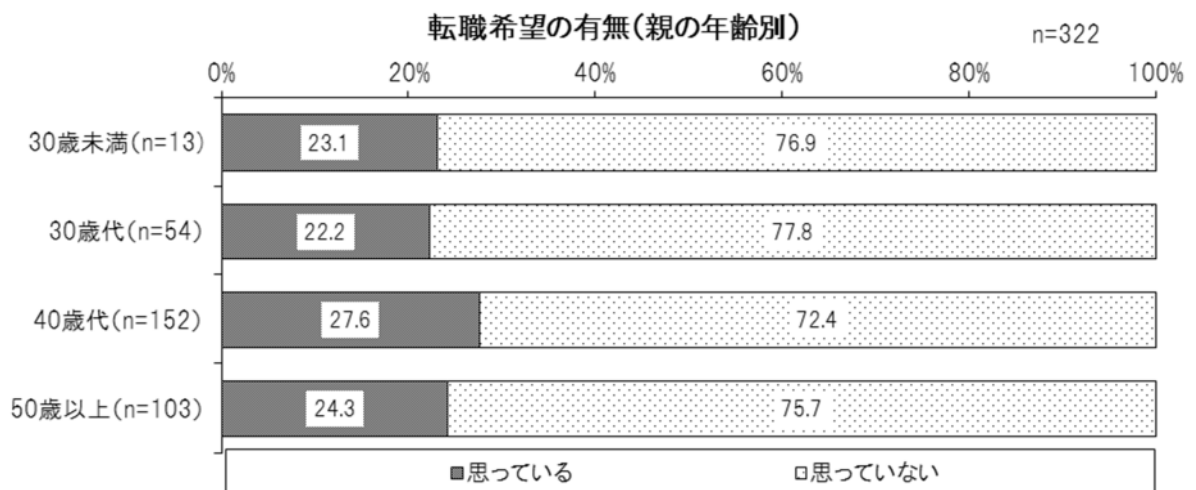
**問 23**

あなたは現在の仕事をかわりたいと思っていますか。

転職希望の有無は、仕事をかわりたいと「思っている」と回答した人の割合が 25.2%となっている。一方で、仕事をかわりたいと「思っていない」と回答した人の割合が 74.8%となっている。

**①親の年齢別**

親の年齢別に転職希望の有無をみると、仕事をかわりたいと「思っている」と回答した人の割合は、40歳代が 27.6%と最も高く、次いで 50歳以上が 24.3%の順となっている。一方で、仕事をかわりたいと「思っていない」と回答した人の割合は、30歳代が 77.8%と最も高く、次いで 30歳未満が 76.9%の順となっている。

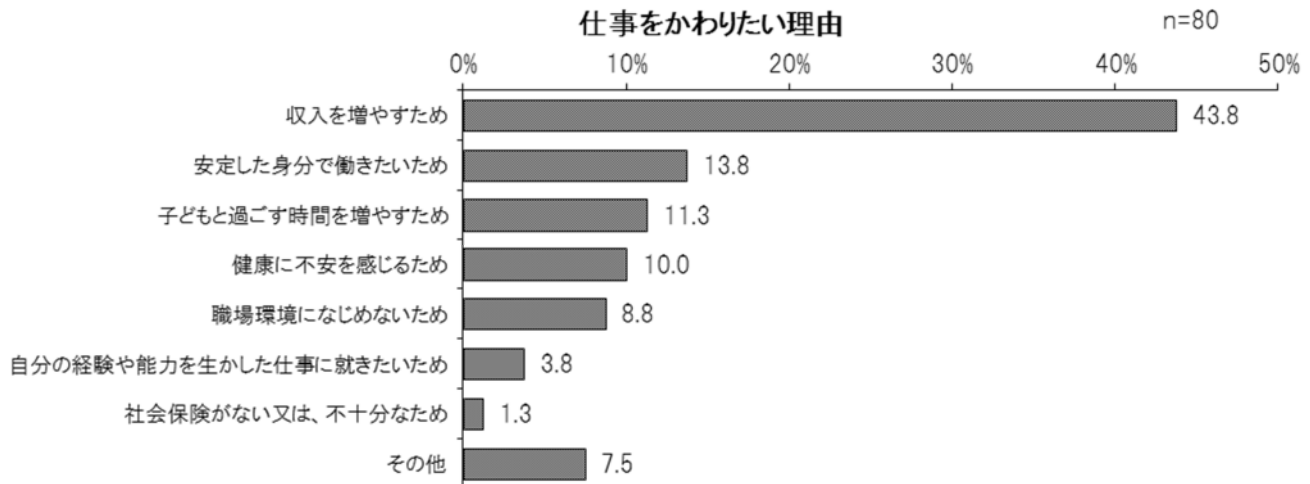




問 23-A

「1 思っている」と答えられた方について、主な理由を1つお答えください。

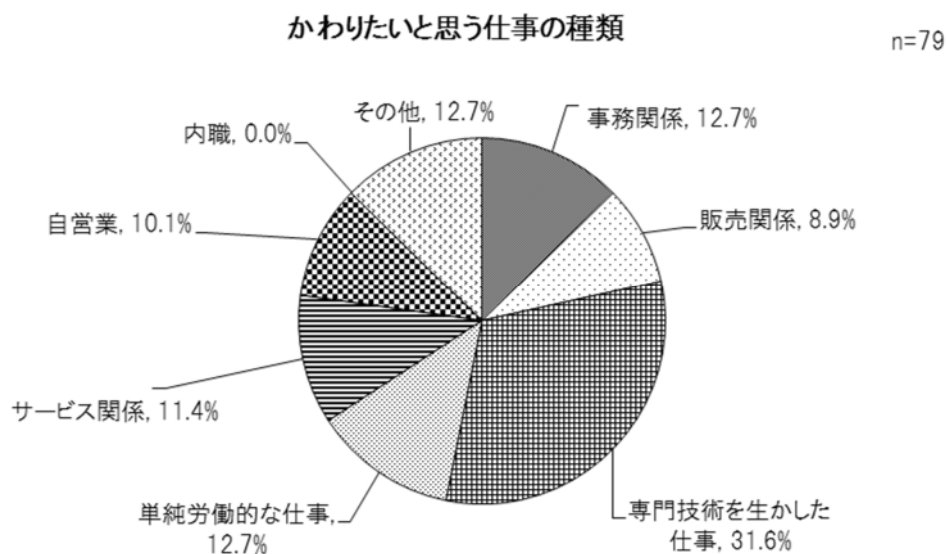
仕事をかわりたい理由は、「収入を増やすため」と回答した人の割合が43.8%と最も高く、次いで「安定した身分で働きたいため」が13.8%、「子どもと過ごす時間を増やすため」が11.3%の順となっている。



問 23-B

「1 思っている」と答えられた方について、かわりたいと思う仕事を1つお選びください。

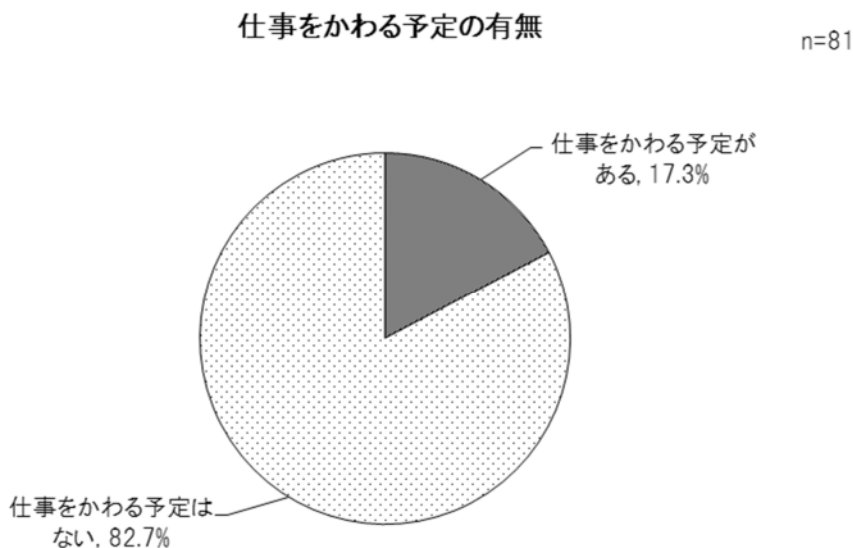
かわりたいと思う仕事の種類は、「専門技術を生かした仕事」と回答した人の割合が31.6%と最も高く、次いで「事務関係」、「単純労働的な仕事」がそれぞれ12.7%、「サービス関係」が11.4%の順となっている。



問 23-C

「1 思っている」と答えられた方について、実際に、仕事をかわる予定はありますか。

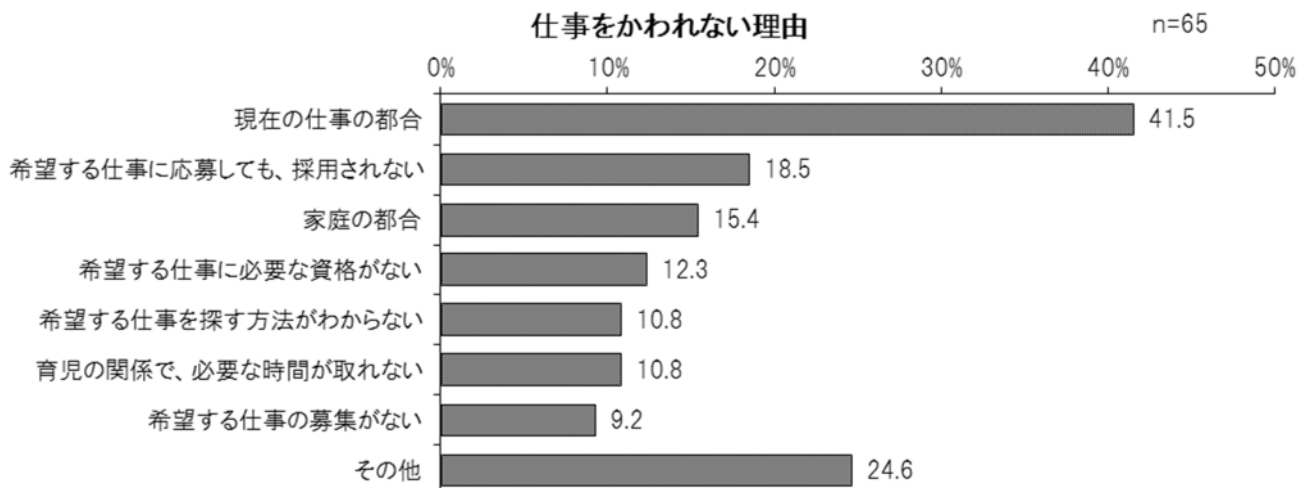
仕事をかわる予定の有無は、「仕事をかわる予定がある」と回答した人の割合が 17.3%となっている。一方で、「仕事をかわる予定はない」と回答した人の割合が 82.7%となっている。



問 23-D

問 23-C で「2 仕事をかわる予定はない」とお答えになったかたについて、仕事をかわれない理由はなんですか。主なものから 2 つ以内でお答えください。

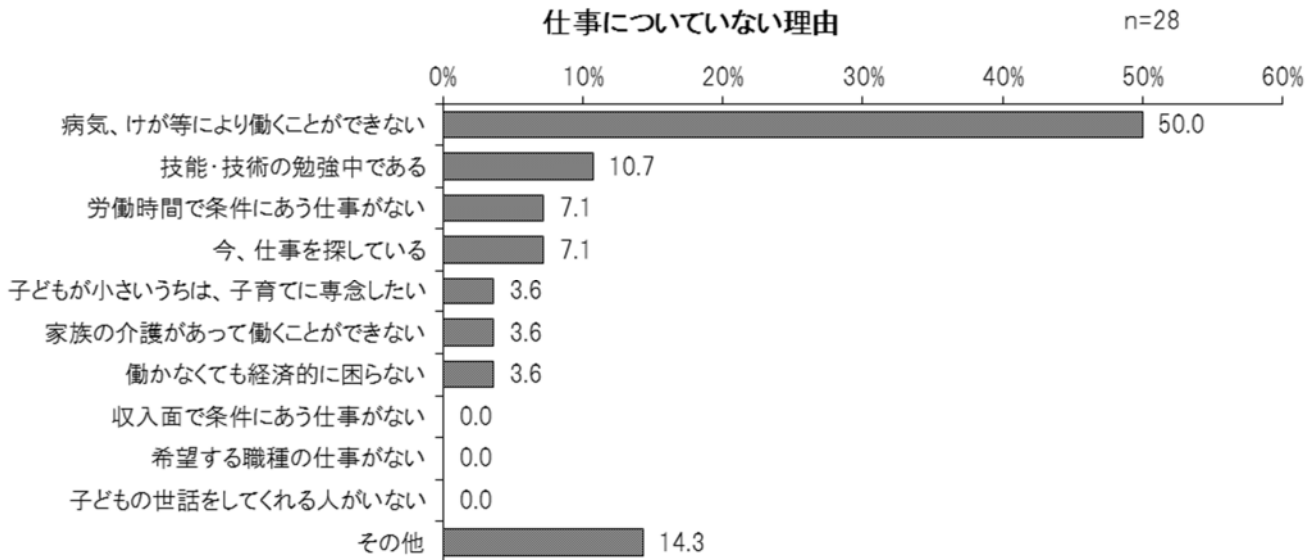
仕事をかわれない理由は、「現在の仕事の都合」と回答した人の割合が 41.5%と最も高く、次いで「希望する仕事に応募しても、採用されない」が 18.5%、「家庭の都合」が 15.4%の順となっている。



問 24-A

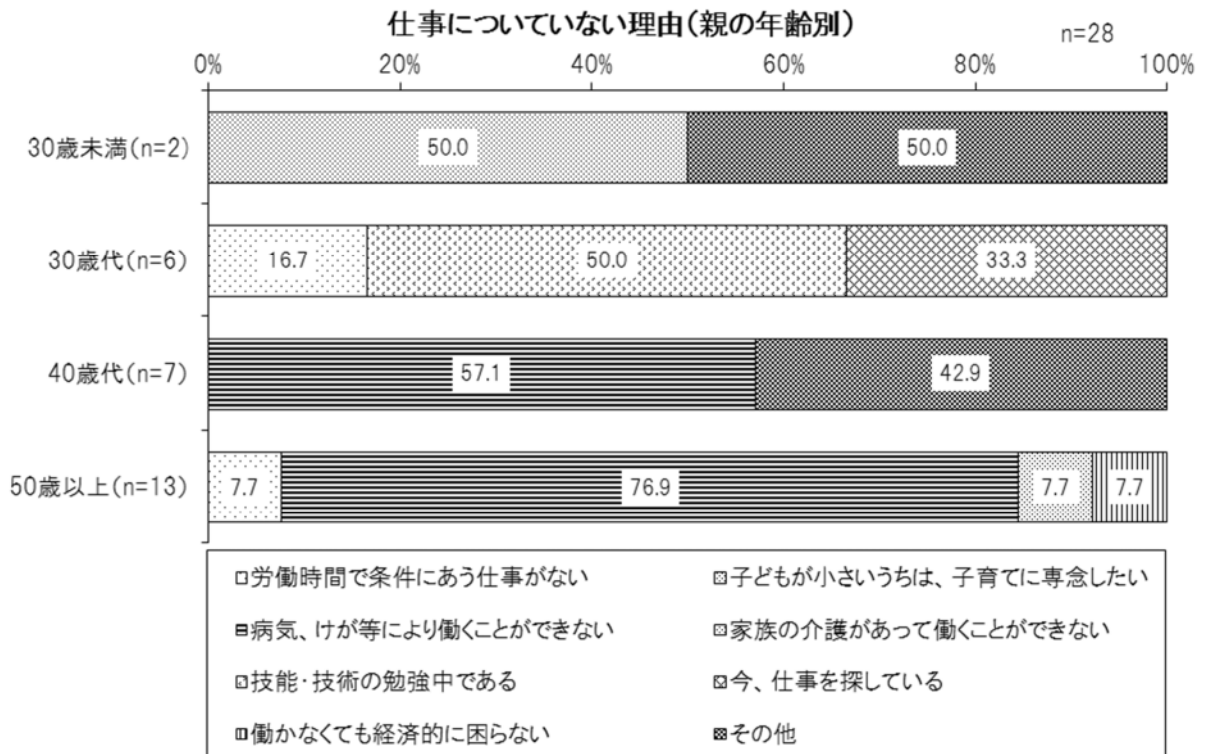
問 21 で現在「1 仕事についていない」と答えられた方のみお答えください。  
仕事についていない主な理由はなんですか。1つお答えください。

仕事についていない理由は、「病気、けが等により働くことができない」と回答した人の割合が 50.0%と最も高く、次いで「技能・技術の勉強中である」が 10.7%、「労働時間で条件にあう仕事がない」、「今、仕事を探している」がそれぞれ 7.1%の順となっている。



①親の年齢別

親の年齢別に仕事についていない理由をみると、「病気、けが等により働くことができない」と回答した人の割合は 50 歳以上が 76.9%と最も高く、次いで 40 歳代が 57.1%の順となっている。



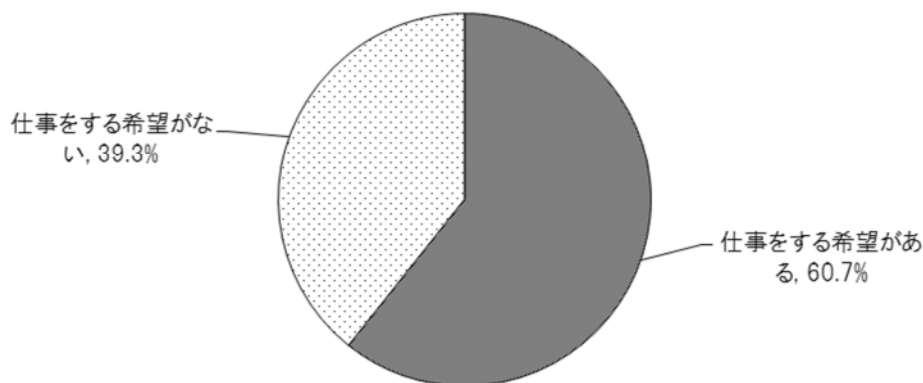
問 24-B

問 21 で現在「1 仕事についていない」と答えられた方のみお答えください。  
 今後、仕事をする希望がありますか。

現在、仕事についていない人で、今後の就業希望の有無は、「仕事をする希望がある」と回答した人の割合が 60.7%となっている。一方で、「仕事をする希望がない」と回答した人の割合が 39.3%となっている。

今後の就業希望の有無

n=28

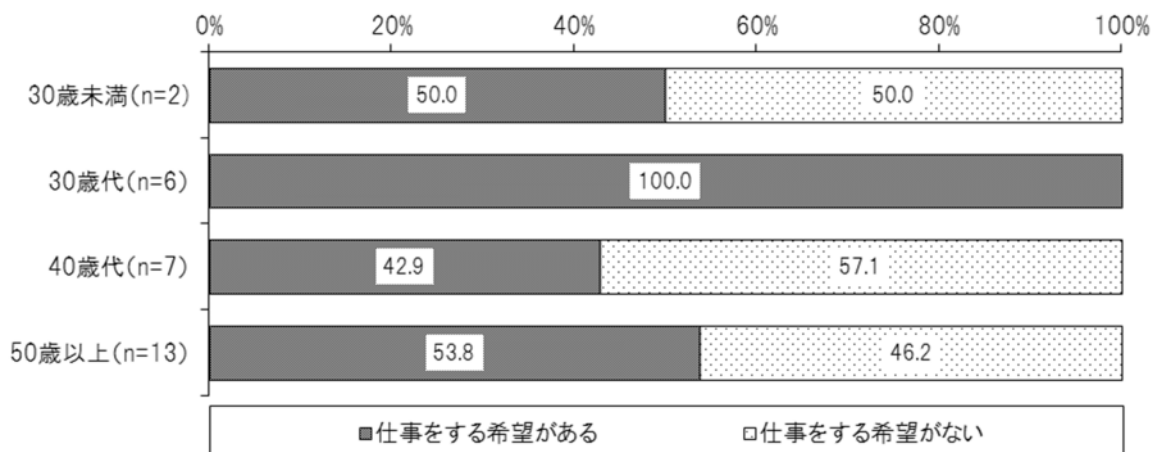


①親の年齢別

親の年齢別に就業希望の有無をみると、「仕事をする希望がある」と回答した人の割合は、30歳代が 100.0%と最も高く、次いで 50歳以上が 53.8%の順となっている。一方で「仕事をする希望がない」と回答した人の割合は、40歳代が 57.1%と最も高くなっている。

就業希望の有無(親の年齢別)

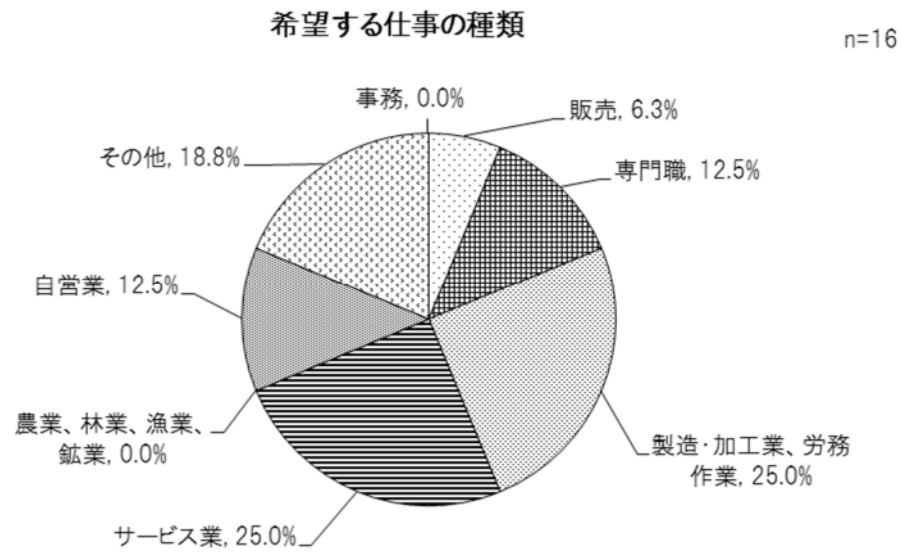
n=28



問 24-C

問 24-Bで「1 仕事をする希望がある」とお答えになった方について、どのような仕事を希望しますか。

希望する仕事の種類は、「製造・加工業、労務作業」、「サービス業」と回答した人の割合がそれぞれ 25.0%と最も高く、次いで「専門職」、「自営業」がそれぞれ 12.5%の順となっている。



問 25

あなたは、特技、免許、資格などをお持ちですか。現在お持ちのものすべてについて下のA欄の番号を○で囲んでください。また、今後仕事のために身につけたい特技、免許、資格などがありましたら、そのすべてについて、下のB欄の番号を○で囲んでください。

現在、持っている特技、免許、資格は、「自動車運転」と回答した人の割合が83.1%と最も高く、次いで「簿記・珠算」が16.3%、「パソコン」が6.3%の順となっている。

また、今後身につけたい特技、免許、資格は、「パソコン」と回答した人の割合が20.3%と最も高く、次いで「外国語」が16.4%、「栄養士・調理師」が9.4%の順となっている。一方で、「特になし」と回答した人の割合は36.7%となっている。

現在持っている特技、免許、資格 n=331

今後身につけたい特技、免許、資格 n=128

